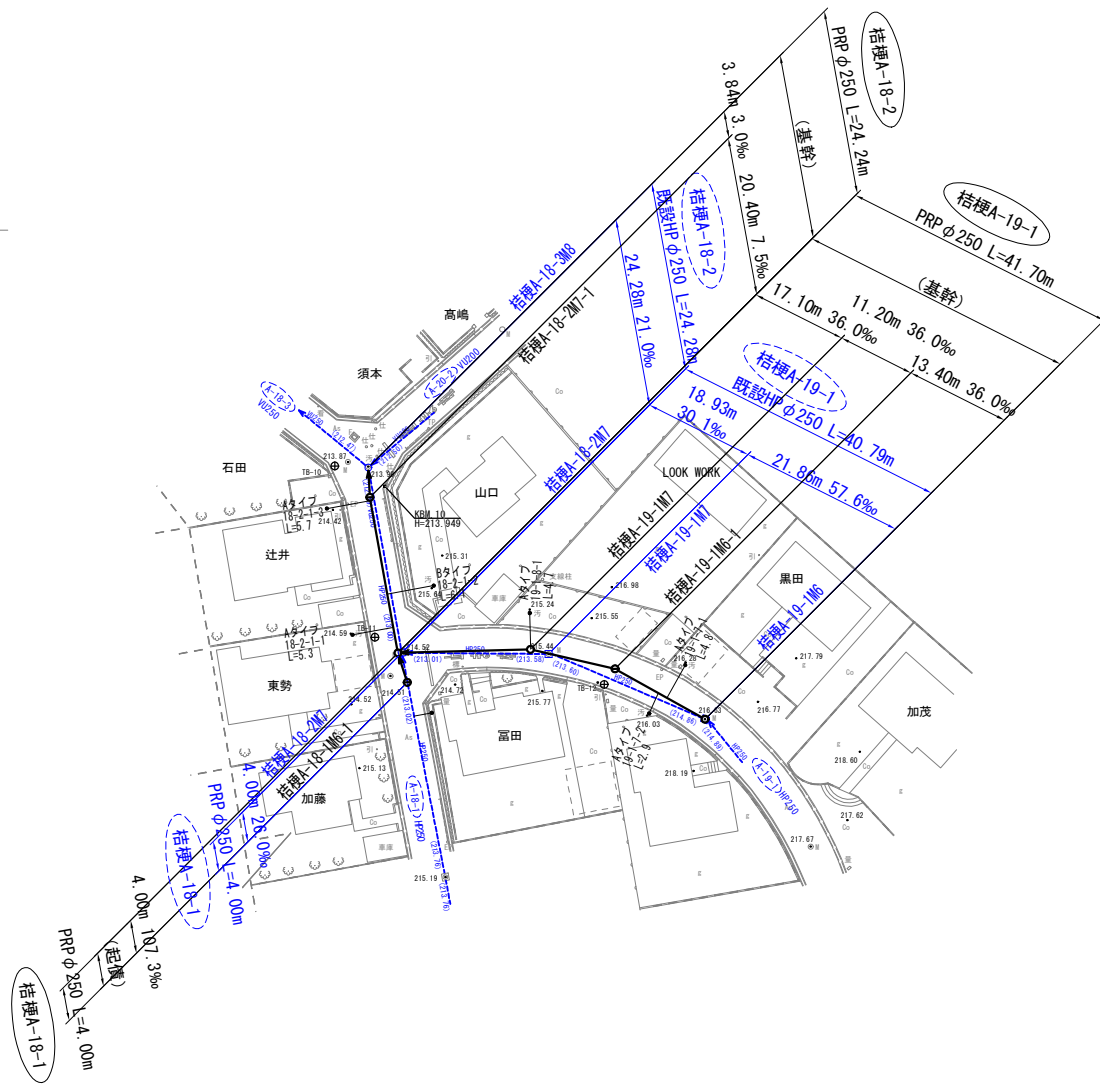
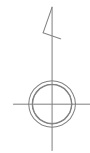


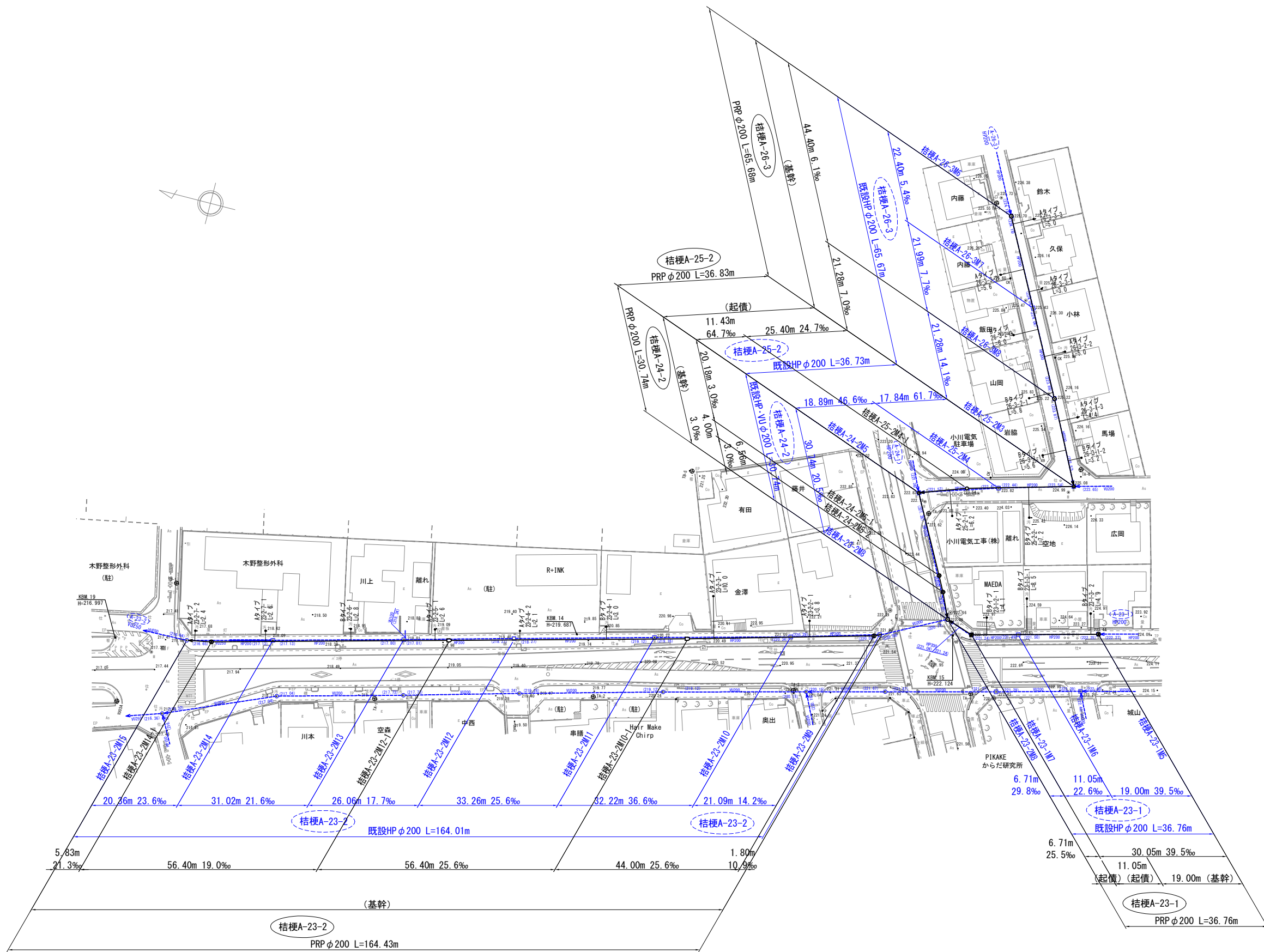
凡 例	
←○	1号組立マンホール
←○	2号組立マンホール
←○	3号組立マンホール
←○	馬蹄型組立マンホール
←○	橋内型組立マンホール
←○	小型レジンマンホール
←○	小型塩ビマンホール
←○	起点マンホール
←○	副管取付
---	計画管
---	既設管
●	汚水樹
○	汚水樹 (計画)

件 名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	平面図①		
縮 尺	1 : 500	図面番号	1
名 張 市			



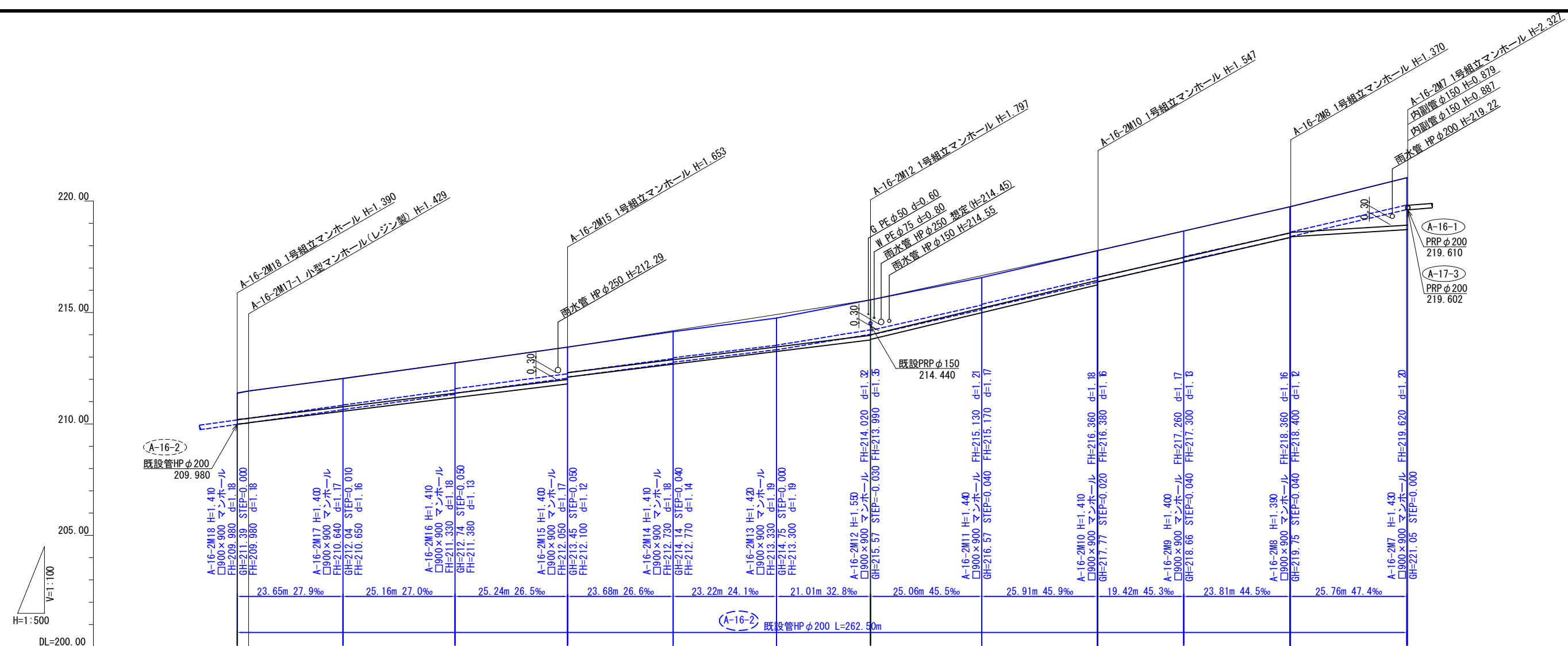
凡 例	
←○	1号組立マンホール
←○	2号組立マンホール
←○	3号組立マンホール
←○	馬蹄型組立マンホール
←○	橋内型組立マンホール
←○	小型レジンマンホール
←○	小型塩ビマンホール
←○	起点マンホール
←○	副管取付
---	計画管
---	既設管
●	汚水樹
○	汚水樹(計画)

件 名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	平面図②		
縮 尺	1 : 500	図面番号	2
名 張 市			



凡 例	
←○	1号組立マンホール
←○	2号組立マンホール
←○	3号組立マンホール
←○	馬蹄型組立マンホール
←○	橋内型組立マンホール
←○	小型レジンマンホール
←○	小型塩ビマンホール
←+	起点マンホール
←○	副管取付
---	計画管
---	既設管
●	汚水樹
○	汚水樹(計画)

件 名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	平面図③		
縮 尺	1 : 500	図面番号	3
名 張 市			

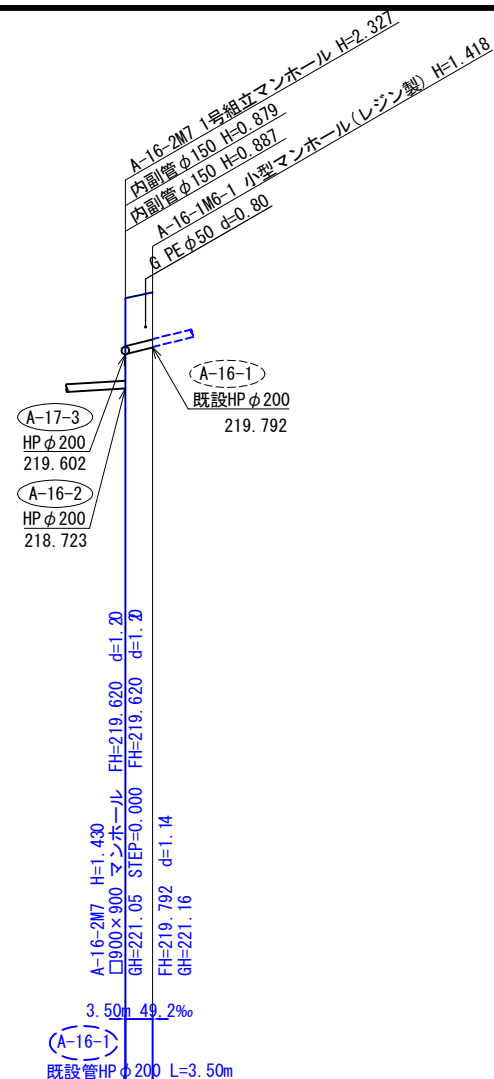
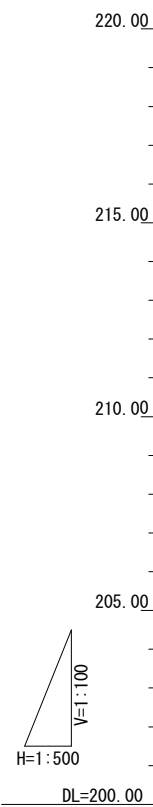


路線番号	A-16-2											
管種・管径	PRP200											
勾配 (パ-ミ)	16.1	24.4			24.6			48.0		46.3	12.3	
路線延長	2.55	71.57			68.00			51.05		43.27	26.27	
人孔間距離	262.71											
補助/単独	基幹		起債			基幹						
工法	軽量鋼矢板2.0											
支保工	1											
落差	0.020 0.010	0.000			0.303			0.020		0.134	0.020	0.887
土被	1.16 1.22 1.21	1.26			1.35			1.58 1.56		1.33 1.20	1.16 1.14	2.11
掘削深	1.49 1.54 1.53	1.59			1.67			1.91 1.89		1.66 1.53	1.49 1.47	2.44
管底高	210.000 210.041 210.051	210.568			211.181			213.773 213.793		216.343 216.377	218.380 218.400	218.723
地盤高	211.37 211.47	212.04			212.74			215.57		217.79	219.75	221.05
追加距離	0.00 2.55	23.72			48.88			142.12		193.17	236.44	262.71
単距離	0.00 2.55	21.17			25.16			68.00		51.05	43.27	26.27
側点	A-16-2M18 A-16-2M17-1	既設 A-16-2M16			既設 A-16-2M15			A-16-2M12		A-16-2M10	A-16-2M8	A-16-2M7

この図面は  
50%縮小

A-16-2

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	縦断面図①		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	4
名張市			

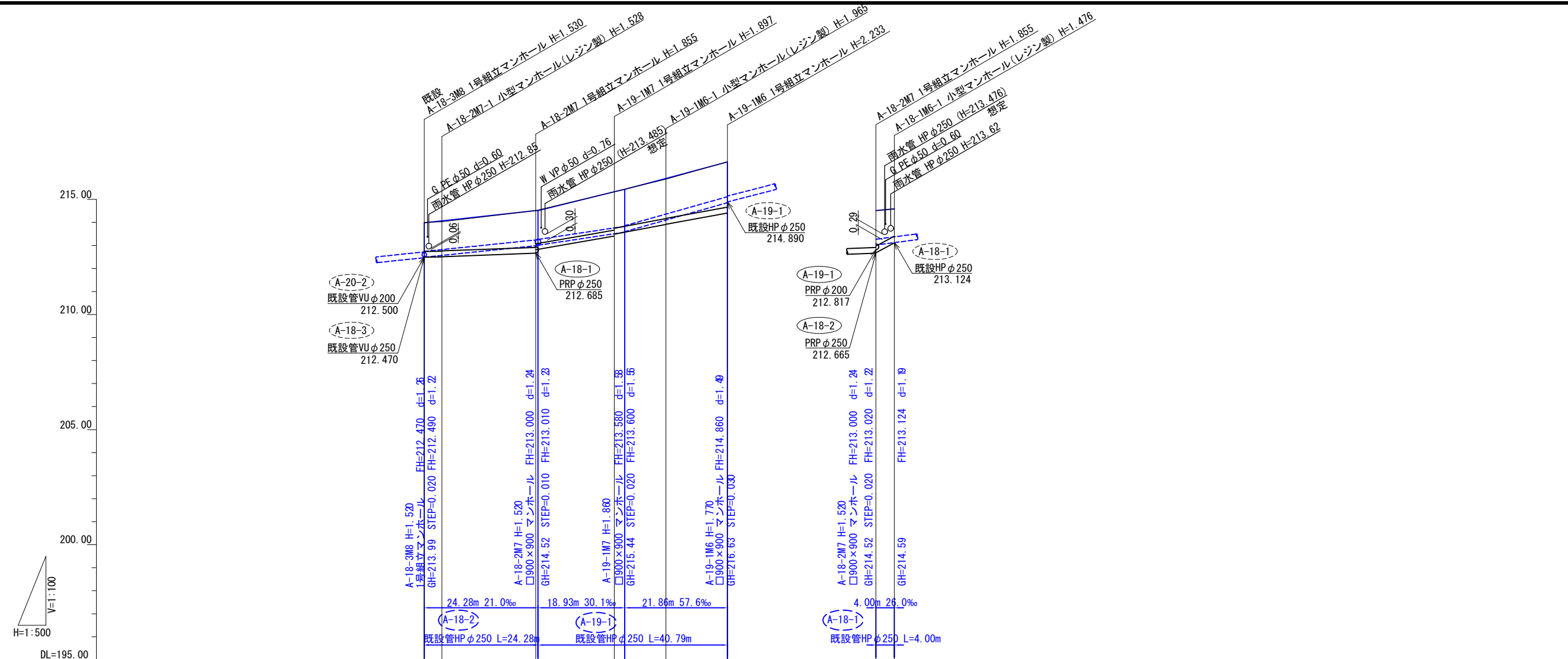


路線番号	A-16-1
管種・管径	PRP200
勾配 (‰)	49.2
路線延長	3.50
人孔間距離	3.50
補助/単独	起債
工法	軽量鋼矢板2.0
支保工	1
落差	0.887 0.010
土被	1.23 1.20
掘削深	1.56 1.53
管底高	219.610 219.782
地盤高	221.05 221.20
追加距離	0.00 3.50
単距離	0.00 3.50
側点	A-16-2M7 A-16-1M6-1

A-16-1  
A-17-3

この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	縦断面②		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	5
名 張 市			

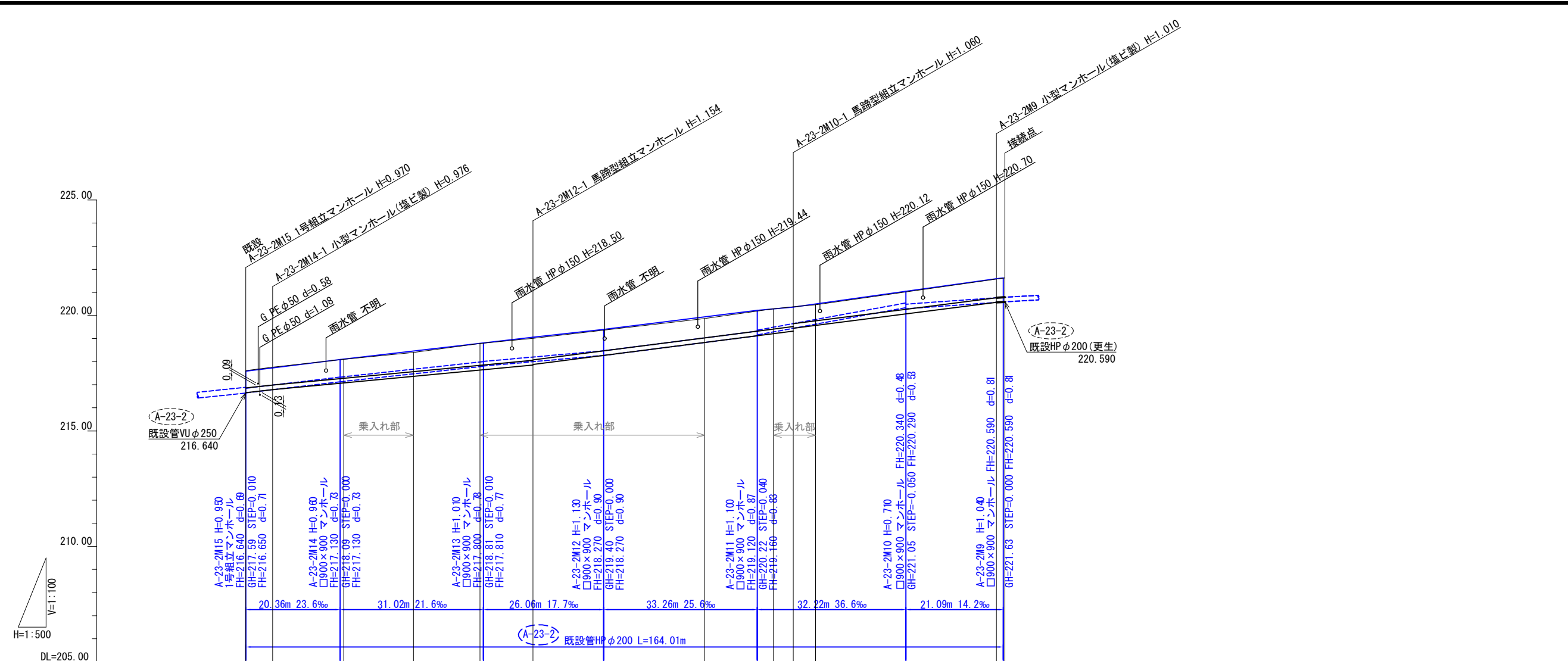


路線番号	A-18-2		A-19-1			A-18-1	
管種・管径	PRP250						
勾配 (ℎ-ミリ)	3.0	7.5	36.0			107.3	
路線延長	24.24		41.70			4.00	
人孔間距離	3.84	20.40	17.10	11.20	13.40	4.00	
補助/単独	基幹					起債	
工法	軽量鋼矢板2.0		軽量鋼矢板2.5			軽量鋼矢板2.0	
支保工	1		2			1	
落差	0.020	0.010	0.152	0.079	0.010	0.483	0.020 0.010
土被	1.24 1.26 1.25	1.59 1.44	1.63 1.55	1.70 1.69	1.97	1.57	1.21
掘削深	1.63 1.65 1.64	1.97 1.82	2.02 1.94	2.08 2.07	2.35	1.95	1.59
管底高	212.490 212.502 212.512	212.665 212.817	213.433 213.512	213.915 213.925	214.407	212.685 213.114	
地盤高	214.00 214.03	214.52	215.33	215.88	216.64	214.52 214.59	
追加距離	0.00 3.84	24.24	41.34	52.54	65.94	0.00 4.00	
単距離	0.00 3.84	20.40	17.10	11.20	13.40	0.00 4.00	
側点	A-18-3M8 A-18-2M7-1	A-18-2M7	A-19-1M7	A-19-1M6-1	A-19-1M6	A-18-2M7 A-18-1M6-1	

A-18-1  
A-18-2  
A-19-1

この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	縦断面図③		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	6
名張市			

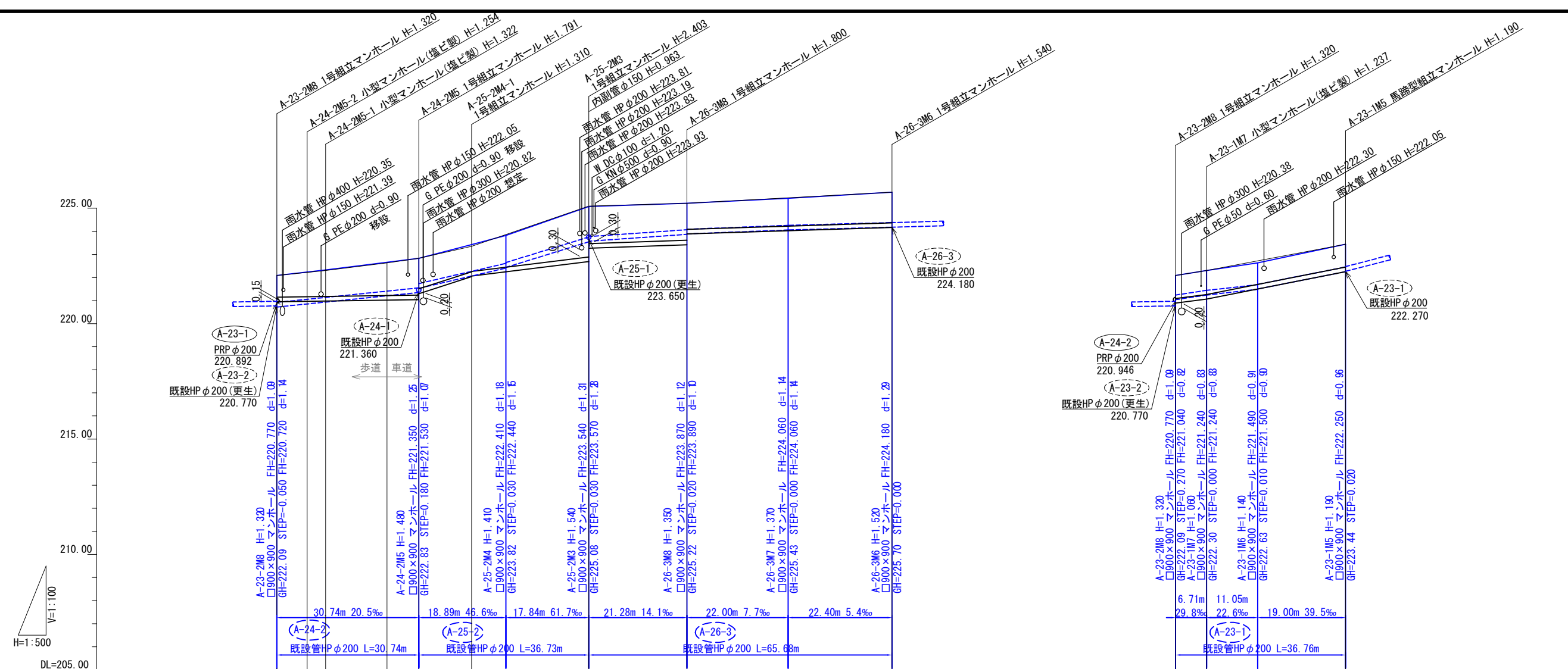


路線番号	A-23-2										
管種・管径	PRP200										
勾配 (‰)	21.3	19.0			25.6			25.6		10.9	
路線延長	164.43										
人孔間距離	5.83	56.40			56.40			44.00		1.80	
補助/単独	基幹										
工法	素掘										
支保工	-										
落差	0.020	0.000	0.000	0.000	0.000	0.020	0.000	0.000	0.124	0.000	
土被	0.74	0.76	0.81	0.82	0.94	0.94 0.92	0.83	0.87	0.85 0.72	0.68	
掘削深	1.07	1.09	1.14	1.15	1.27	1.27 1.25	1.16	1.20	1.18 1.05	1.01	
管底高	216.660	216.784	217.077	217.364	217.637	217.856 217.876	218.828	219.209	219.320 219.444	219.567	
地盤高	217.61	217.76	218.10	218.40	218.79	219.01	219.87	220.29	220.38 220.46	221.58 221.63	
追加距離	0.00	5.83	21.23	36.33	50.73	62.23	99.43	114.33	118.63	123.43	
単距離	0.00	5.83	15.40	15.10	14.40	11.50	37.20	14.90	4.30	4.80	
側点	既設 A-23-2M15	A-23-2M14-1	測点 1	測点 2	測点 3	A-23-2M12-1	測点 4	測点 5	A-23-2M10-1	測点 6	A-23-2M9 接続点

この図面は  
50%縮小

A-23-2

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	縦断面図④		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	7
名張市			



路線番号	A-24-2		A-25-2		A-26-3		A-23-1	
管種・管径	PRP200							
勾配 (パ-ミ)	3.0		64.7	24.7	7.0	6.1		25.5
路線延長	30.74		36.83		65.68		36.76	
人孔間距離	6.56	4.00	20.18	11.43	25.40	21.28	44.40	6.71
補助/単独	基幹		起債		基幹		起債	基幹
工法	素掘 軽量鋼矢板2.0		軽量鋼矢板2.0		軽量鋼矢板2.5		軽量鋼矢板2.0	
支保工	-		1		1		-	
落差	0.176	0.000	0.000	0.261	0.020	0.584	0.469	0.020
土被	0.93	1.04	1.11	1.40	1.58	1.32	1.10	1.08
掘削深	1.26	1.37	1.44	1.73	1.91	1.65	1.43	1.41
管底高	220.946	220.966	220.978	221.018	221.039	221.300	222.040	222.060
地盤高	222.09	222.22	222.30	222.63	222.83	223.35	225.09	225.22
追加距離	0.00	6.56	10.56	23.84	30.74	42.17	67.57	88.85
単距離	0.00	6.56	4.00	13.28	6.90	11.43	25.40	21.28
側点	A-23-2M8	A-24-2M5-2	A-24-2M5-1	測点7	A-24-2M5	A-25-2M4	A-25-2M3	A-26-3M8
	A-23-2M8	A-23-1M7	A-23-1M6	A-23-1M5				

- A-24-2
- A-25-2
- A-26-3
- A-23-1

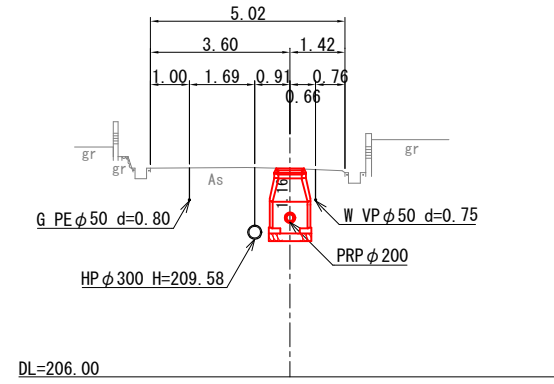
この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	縦断図⑤		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	8
名 張 市			



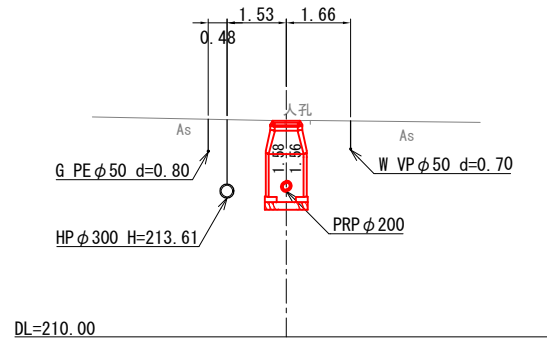
桔梗A-16-2M18

GH=211.37  
FH=210.000



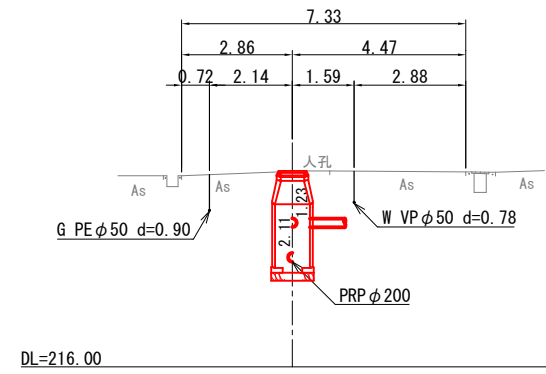
桔梗A-16-2M12

GH=215.57  
FH=213.793  
FH=213.773



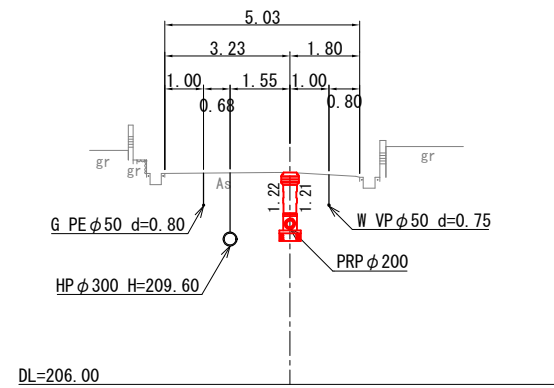
桔梗A-16-2M7

GH=221.05  
FH=219.610  
FH=219.602  
FH=218.723



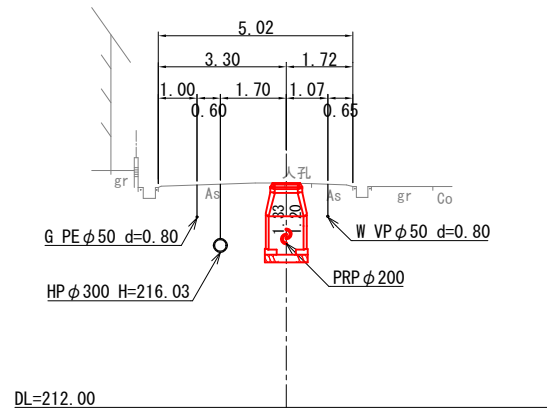
桔梗A-16-2M17-1

GH=211.47  
FH=210.051  
FH=210.041



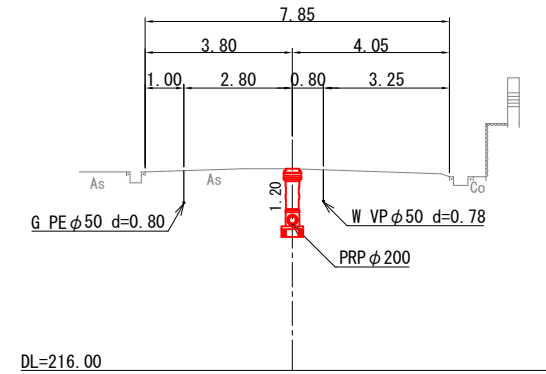
桔梗A-16-2M10

GH=217.79  
FH=216.377  
FH=216.243



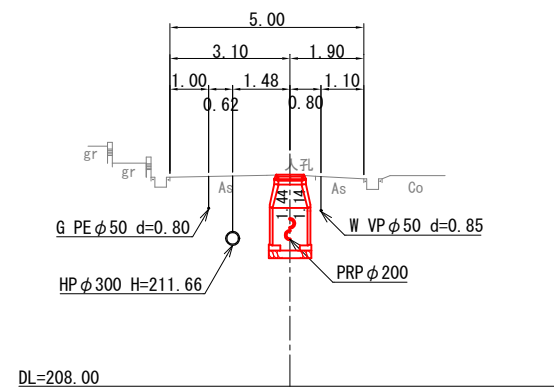
桔梗A-16-1M6-1

GH=221.20  
FH=219.782



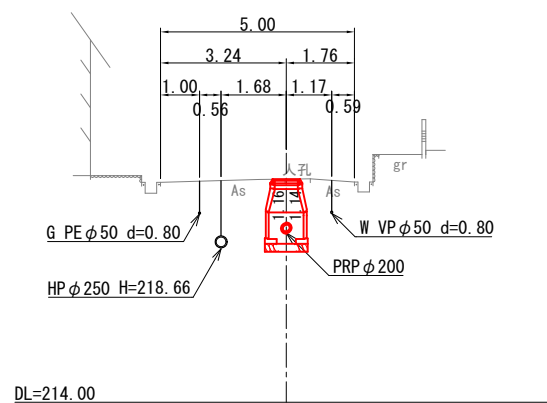
桔梗A-16-2M15

GH=213.45  
FH=212.100  
FH=211.797



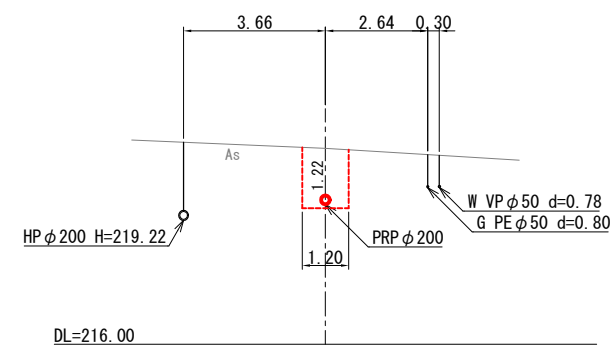
桔梗A-16-2M8

GH=219.75  
FH=218.400  
FH=218.380



桔梗A-17-3M5-1

GH=221.05  
FH=219.620

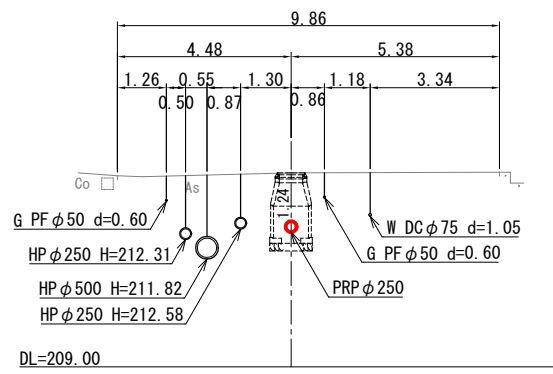


この図面は  
50%縮小

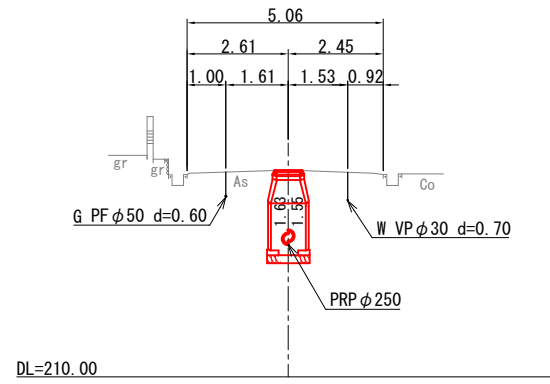
A-16-2  
A-17-3

件名	桔梗が丘第1処理分区分管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	横断面図①		
縮尺	1:100	図面番号	9
名張市			

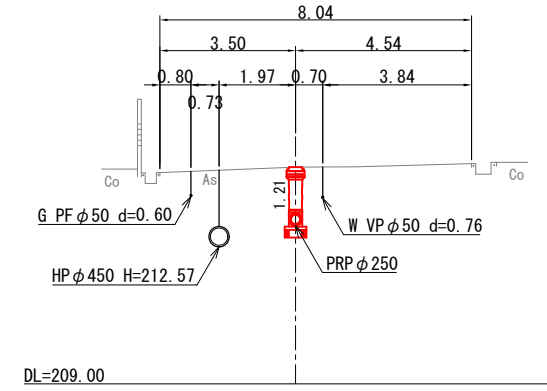
桔梗A-18-3M8  
GH=214.00  
FH=212.490



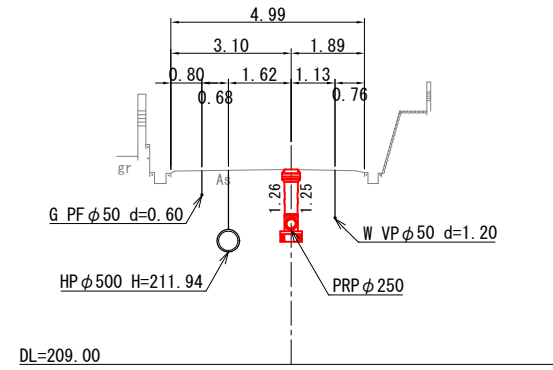
桔梗A-19-1M7  
GH=215.33  
FH=213.512  
FH=213.433



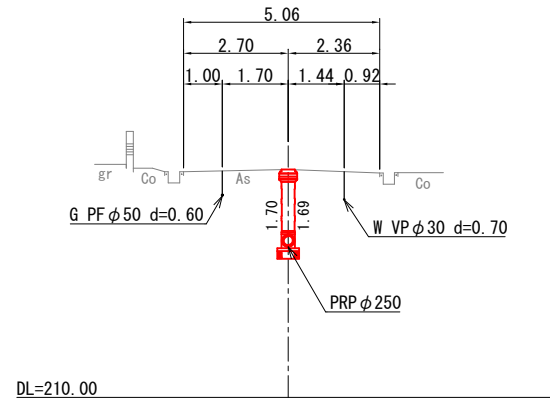
桔梗A-18-1M6-1  
GH=214.59  
FH=213.114



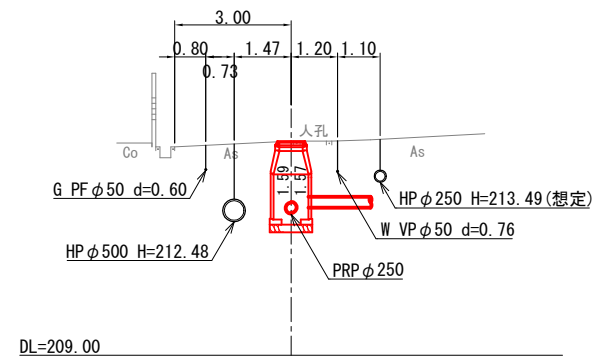
桔梗A-18-2M7-1  
GH=214.03  
FH=212.512  
FH=212.502



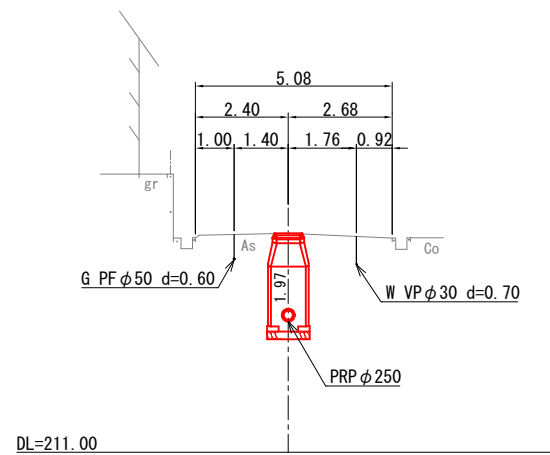
桔梗A-19-1M6-1  
GH=215.88  
FH=213.925  
FH=213.915



桔梗A-18-2M7  
GH=214.52  
FH=212.817  
FH=212.685  
FH=212.665



桔梗A-19-1M6  
GH=216.64  
FH=214.407

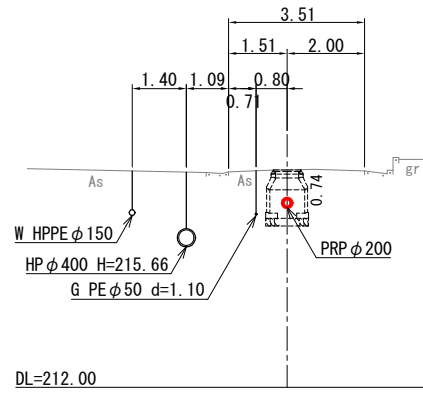


この図面は  
50%縮小

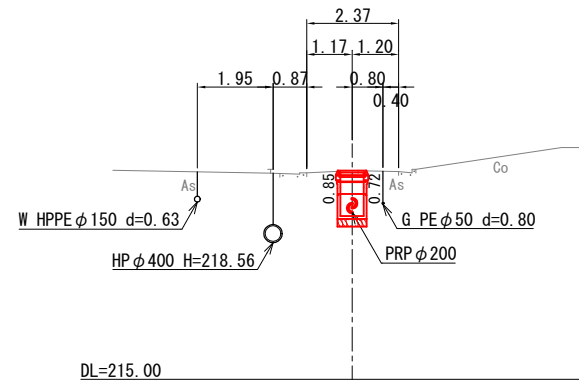
A-18-2  
A-19-1

件名	桔梗が丘第1処理分区分管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	横断面図②		
縮尺	1:100	図面番号	10
名張市			

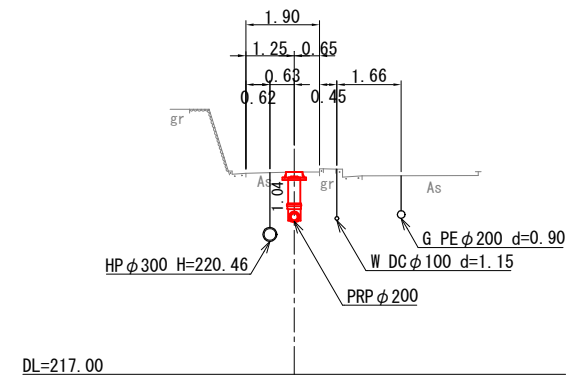
桔梗A-23-2M15  
GH=217.61  
FH=216.660



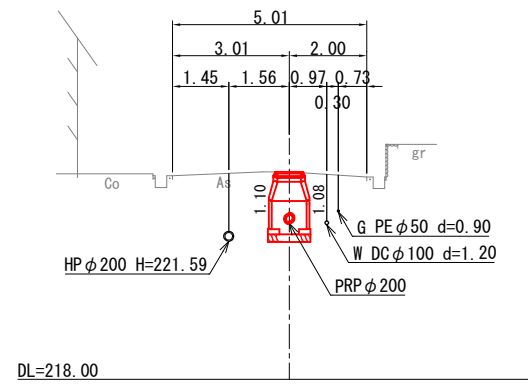
桔梗A-23-2M10-1  
GH=220.38  
FH=219.445  
FH=219.320



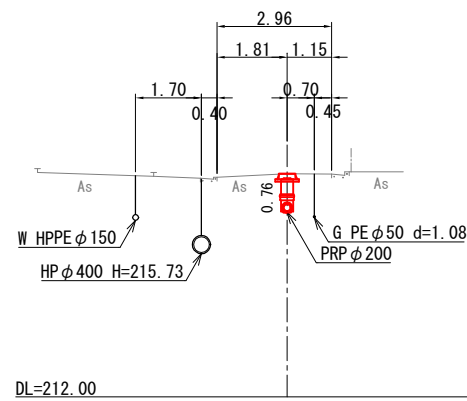
桔梗A-24-2M5-2  
GH=222.22  
FH=220.966



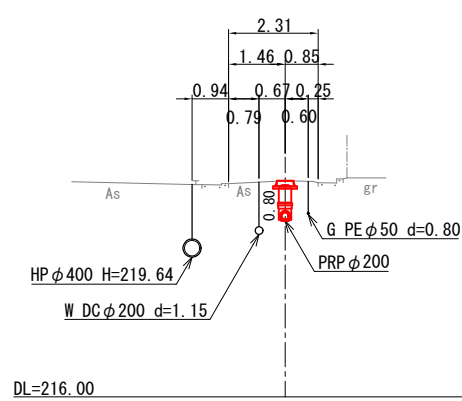
桔梗A-25-2M4-1  
GH=223.35  
FH=222.060  
FH=222.040



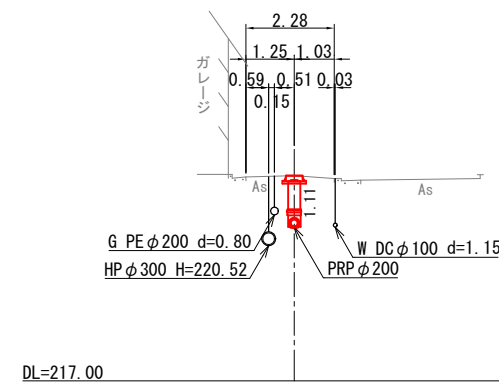
桔梗A-23-2M14-1  
GH=217.76  
FH=216.784



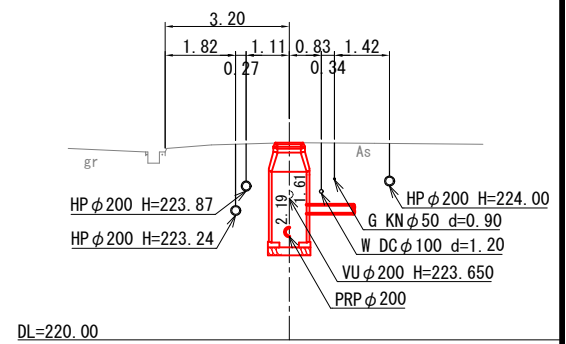
桔梗A-23-2M9  
GH=221.58  
FH=220.570



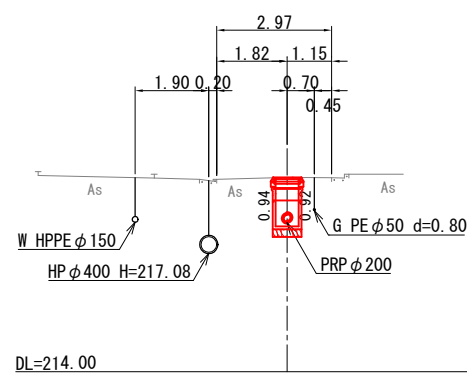
桔梗A-24-2M5-1  
GH=222.30  
FH=220.978



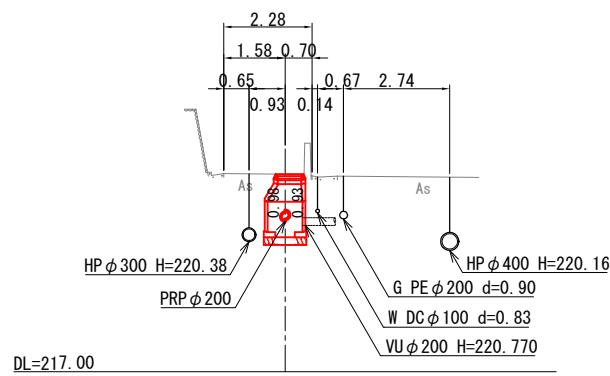
桔梗A-25-2M3  
GH=225.09  
FH=223.271  
FH=222.687



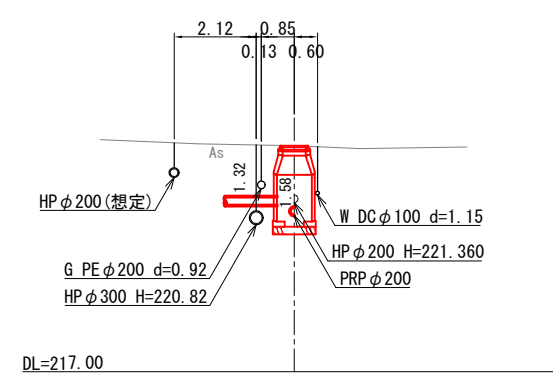
桔梗A-23-2M12-1  
GH=219.01  
FH=217.876  
FH=217.856



桔梗A-23-2M8  
GH=222.09  
FH=220.946  
FH=220.892  
FH=220.691



桔梗A-24-2M5  
GH=222.83  
FH=221.300  
FH=221.039

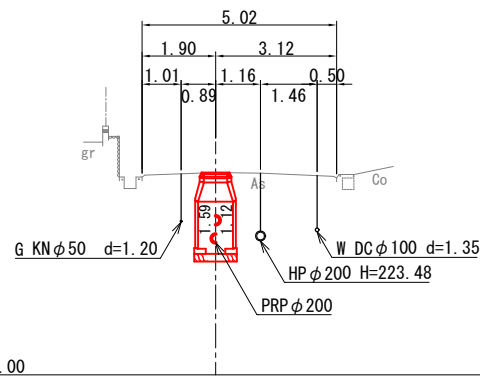


この図面は  
50%縮小

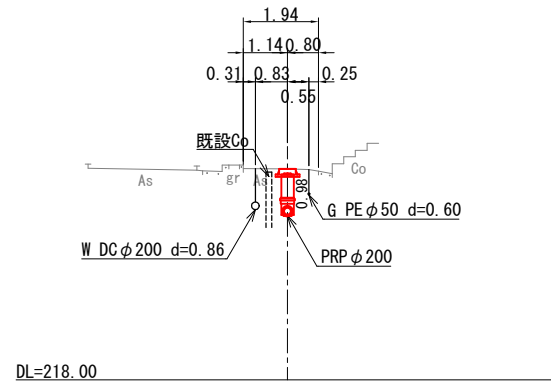
A-24-2  
A-25-2

件名	桔梗が丘第1処理分区分管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	横断面図③		
縮尺	1:100	図面番号	11
名張市			

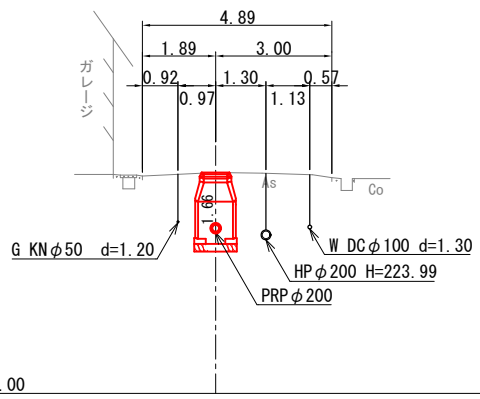
桔梗A-26-3M8  
GH=225.22  
FH=223.889  
FH=223.420



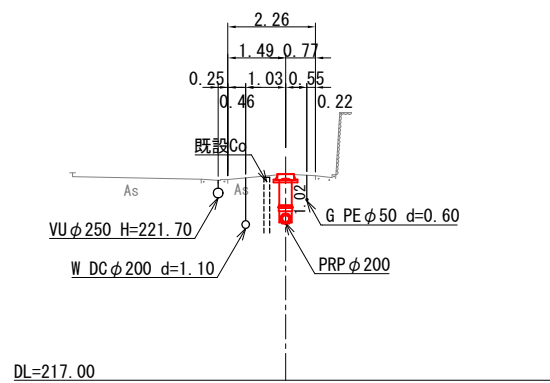
桔梗A-23-1M5  
GH=223.44  
FH=222.250



桔梗A-26-3M6  
GH=225.70  
FH=224.160



桔梗A-23-1M7  
GH=222.30  
FH=221.063

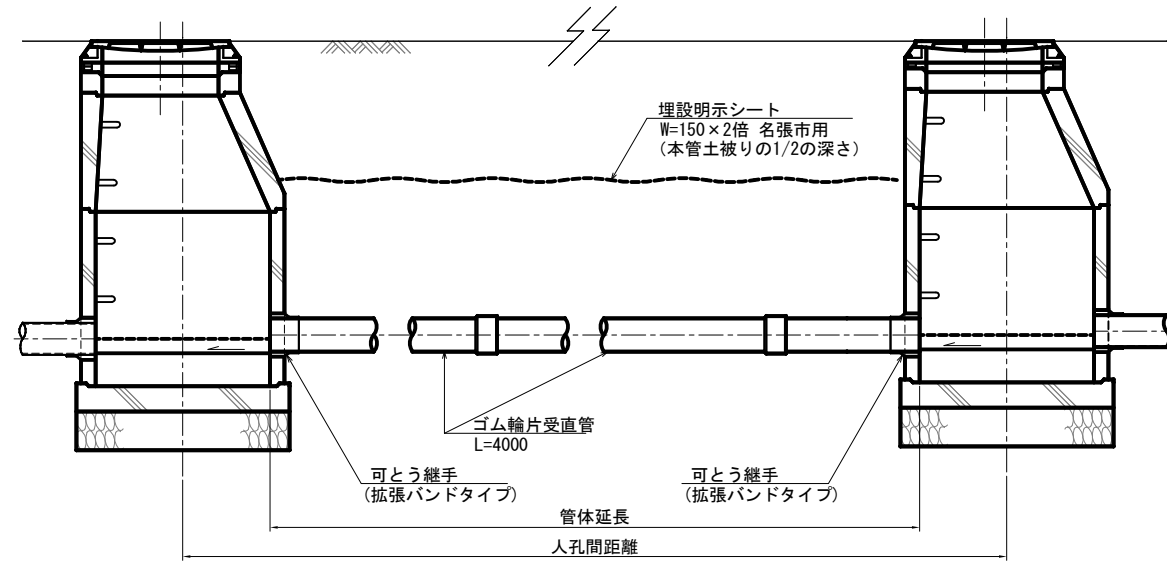


この図面は  
50%縮小

A-23-1  
A-26-3

件名	桔梗が丘第1処理分区分管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	横断図④		
縮尺	1:100	図面番号	12
名張市			

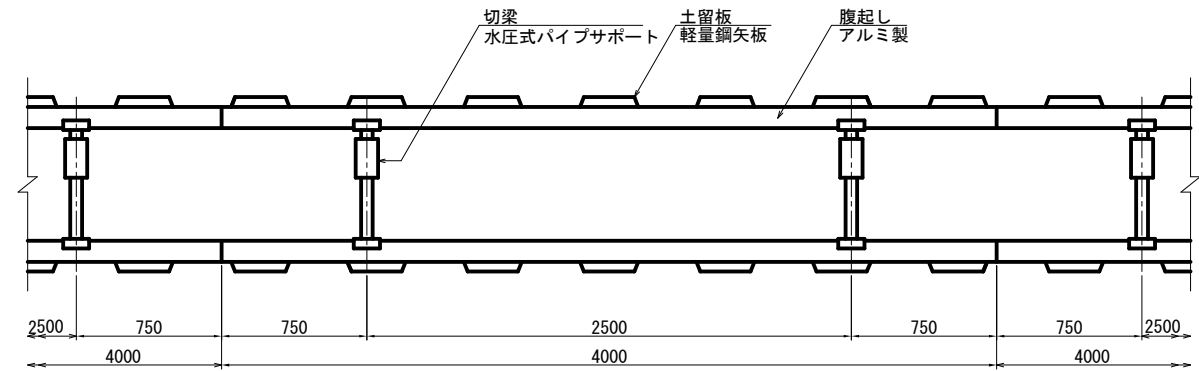
## 管布設標準図



管体延長 = 人孔間距離 - 人孔内径  
管本数 = 管体延長 ÷ 管定尺長

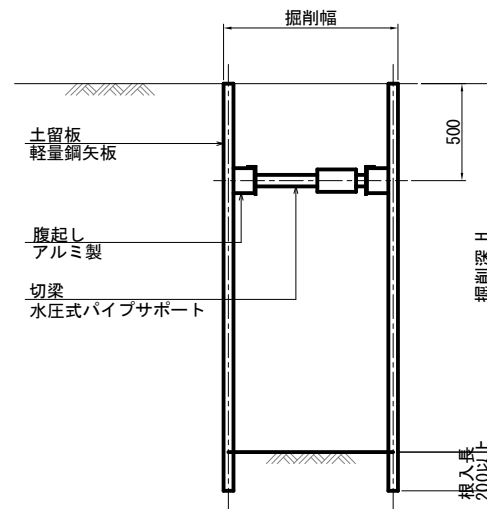
## 土留工標準図

### 平面図



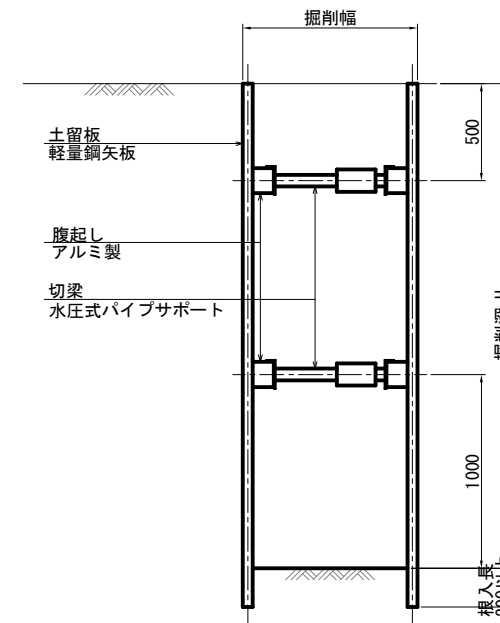
### 支保工 1 段

1.50 < H ≤ 2.00m



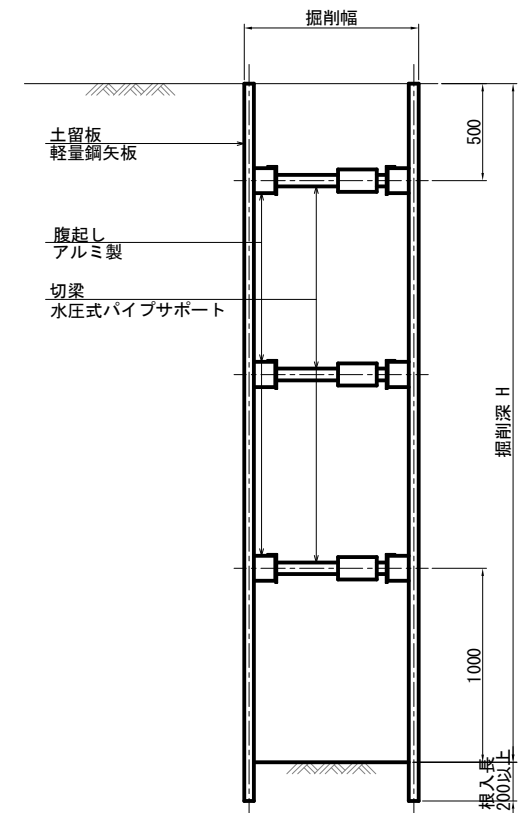
### 支保工 2 段

2.00 < H ≤ 3.50m

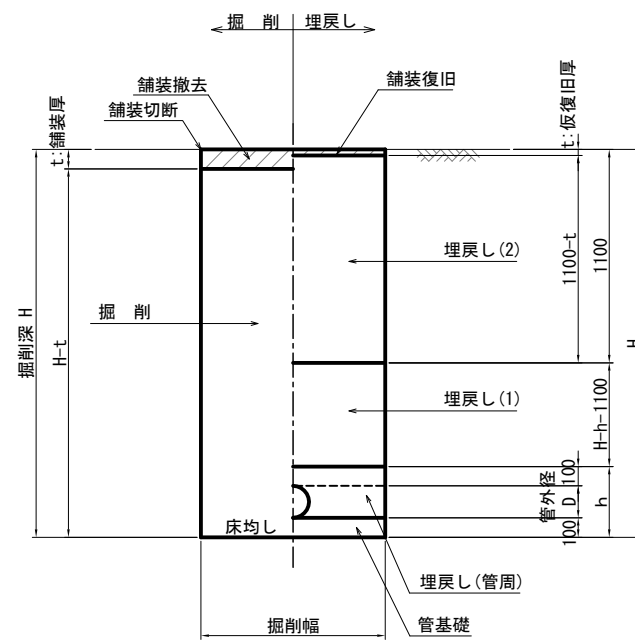


### 支保工 3 段

3.50 < H ≤ 3.80m



## 土工定規図



### 掘削幅表

管径	土留め無し				土留め有り				
	VU		PRP		人力	バックホウ			人力
	管外径	厚さ	管外径	厚さ		0.08	0.13	0.28	
150	165	8	171	11	750			900	1200
200	216	8	229	15	850			900	
250	267	9	286	18	900			1000	
300	318	9	344	22	950			1050	
350	370	10	401	26	1000			1100	

### 埋戻し材料表

	国・県道	市道	その他道路
埋戻し(2)	RC-40	RC-40	流用良質土またはRC-40
埋戻し(1)	RC-40	流用良質土またはRC-40	流用良質土またはRC-40
埋戻し(管周)	VU	砂	
管基礎	HP		
	PRP	砂またはS-13	

現場状況や道路管理者との協議により変更する場合があります。

### 土留工材料表 (参考)

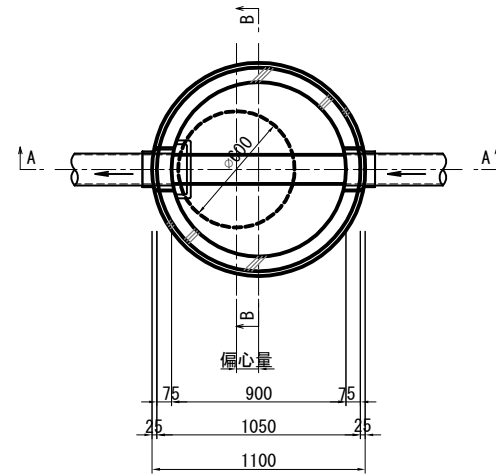
平均掘削深	土留材	支保材	
	軽量鋼矢板長 (W=333mm)	段数	部材
1.50 < H ≤ 1.80	2.0m	1	アルミ腹起し材 断面係数Z=120cm <sup>2</sup> 以上
1.80 < H ≤ 2.00	2.5m		
2.00 < H ≤ 2.30	3.0m		
2.30 < H ≤ 2.80	3.0m	2	切梁サポート材 許容圧縮荷重W=7.5t以上
2.80 < H ≤ 3.30	3.5m		
3.30 < H ≤ 3.50	4.0m		
3.50 < H ≤ 3.80	4.0m		

この図面は  
50%縮小

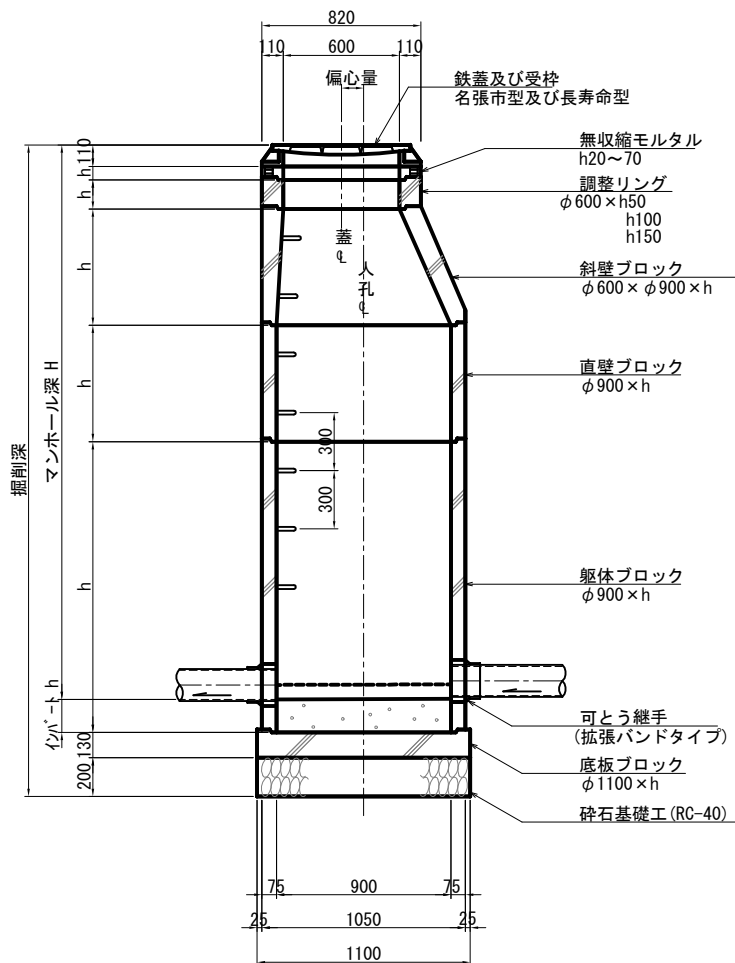
件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	管渠開削工標準図		
縮尺	1 : 20	図面番号	13
名 張 市			

# 設置標準図

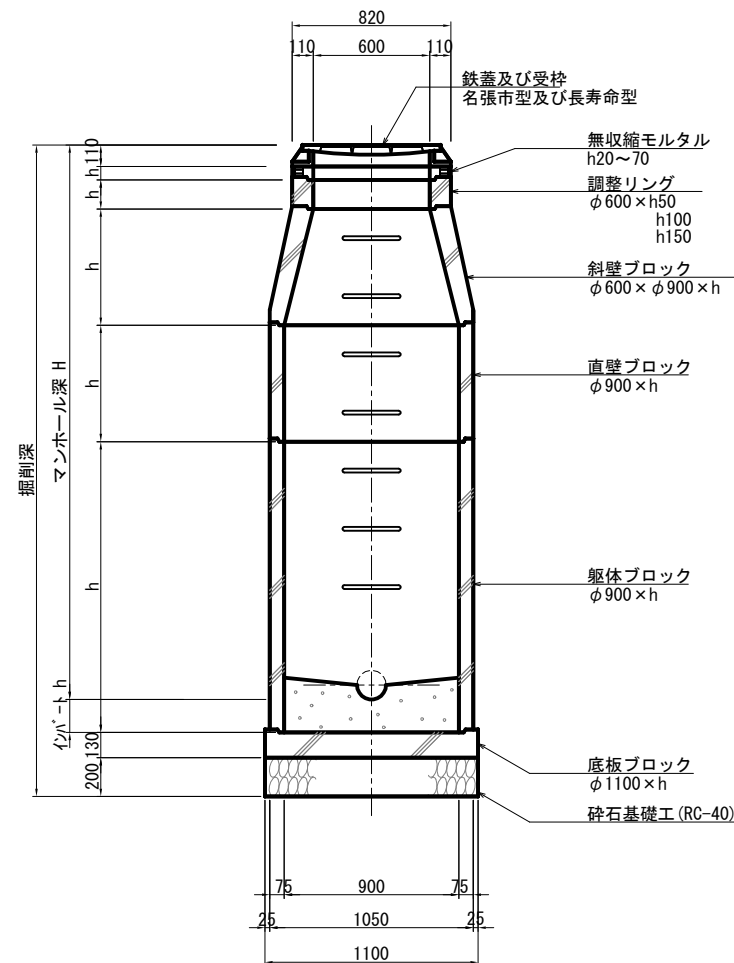
平面図



A-A断面図



B-B断面図



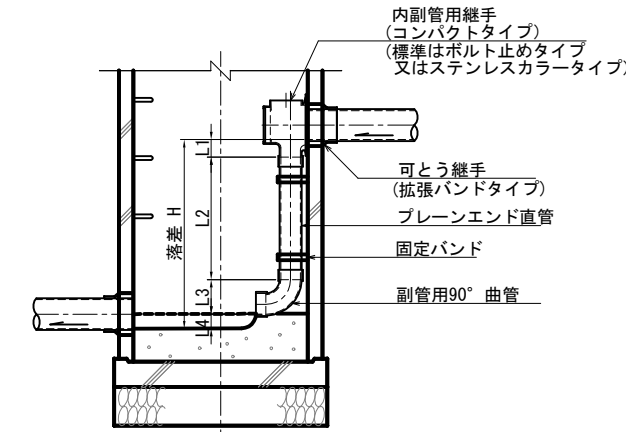
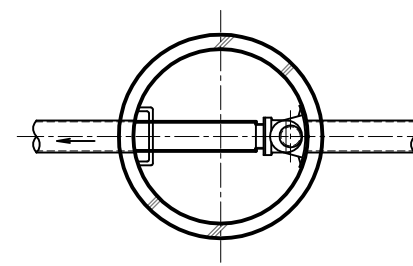
有効高さ、偏心量の例

製品名(順不同)	斜壁ブロック	直壁ブロック	躯体ブロック	底板	インパート	掘削深 (人孔深+)	偏心量
コネクホール	150, 300, 450, 600	300~2400 (300 $\epsilon$ ヲチ)	600~2400 (300 $\epsilon$ ヲチ)	130	170	+500	115
バイコンマンホール	150, 300, 450, 600	200, 300~1800 (300 $\epsilon$ ヲチ)	900, 700~1900 (300 $\epsilon$ ヲチ)	(100)	200	+500	130
パワーホール	150, 300, 450, 600	300~1800 (300 $\epsilon$ ヲチ)	600~1800 (300 $\epsilon$ ヲチ)	130	160	+490	115
プレホール	150, 300, 450, 600	150, 300~2400 (300 $\epsilon$ ヲチ)	600~2400 (300 $\epsilon$ ヲチ)	130	160	+490	115
ユニホール	150, 300, 450, 600	300~1800 (300 $\epsilon$ ヲチ)	600~1800 (300 $\epsilon$ ヲチ)	130	170	+500	115
ユニックスホール	150, 300, 450, 600	300~1800 (300 $\epsilon$ ヲチ)	730~1930 (300 $\epsilon$ ヲチ)	(130)	170	+500	115

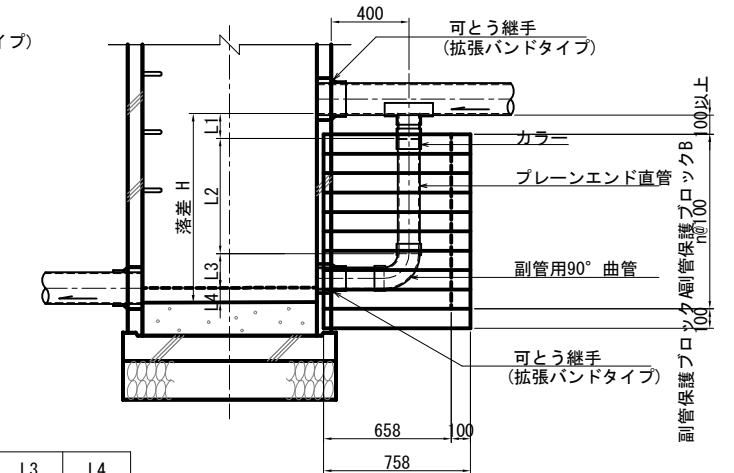
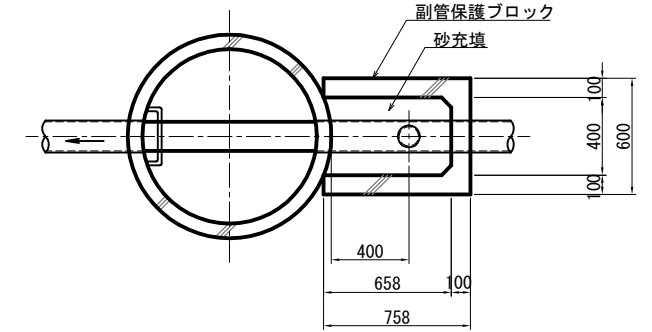
底板寸法が( )付きの物は底板付躯体の製品で、底板の寸法は躯体ブロック寸法に含む。

# 副管標準図

内副管



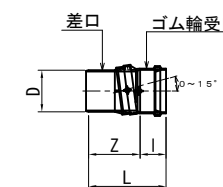
外副管



本管径	副管径	L1				L3	L4
		内副管 ボルト止め/ステンレスカラー		外副管			
150	100	90	205	120	178	75	
200	150	61	230	140	245	100	
250	200	-	-	160	296	125	
300	200	-	-	160	296	150	
350	200	-	-	160	296	175	

※ 内副管のL1は参考値である

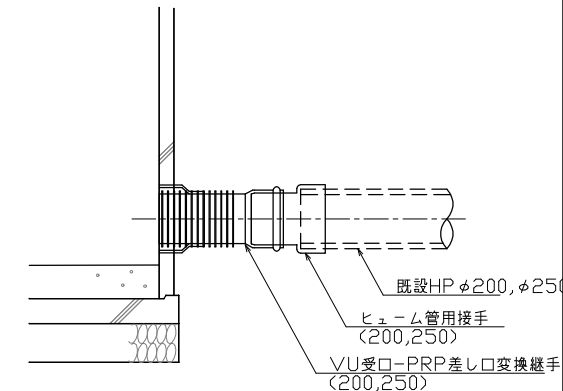
V型自在継手



呼び径	D	L	I	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

- ・適用管径は内径600mm以下の中間点、450mm以下の会合点とする。
- ・マンホール深は5.00mまでとする。
- ・落差が0.60m以上である場合は副管を設置する。
- ・副管は内副管(コンパクトタイプ)を標準とするが、管径により継手製品が無い場合や多数の副管が付く場合は別途検討する。
- ・落差が3.80m以上である場合はマンホール底部の洗掘防止及び下水の飛散防止を考慮し副管以外も含め検討する。
- ・鉄蓋は名張市標準型及び長寿命型とし、国県道・1級市道・緊急輸送路指定路線はT-25、その他の路線はT-14を設置する。
- ・鉄蓋は不法開放防止性能、圧力解放耐揚圧性能付きとし、マンホール深2.0m以上の箇所には転落防止梯子を設置する。
- ・鉄蓋は、道路の屈曲部、交差点付近、勾配の大きい道路は長寿命型とする。
- ・鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無収縮モルタルで行う。
- ・流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- ・本管勾配が30 $\epsilon$ ~ミリ以上の場合、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

既設ヒューム管接続工



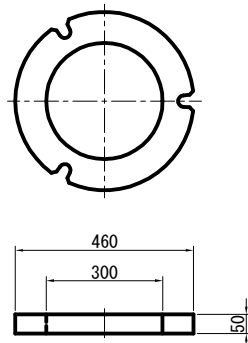
この図面は50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	1号組立マンホール標準図		
縮尺	1:20	図面番号	14
名 張 市			

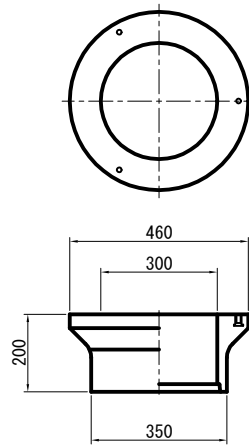


## ブロック類

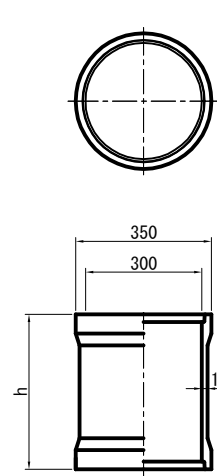
### 調整リング



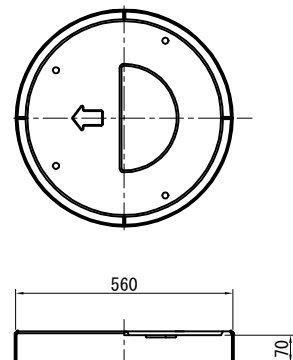
### 上部ブロック



### 中間ブロック



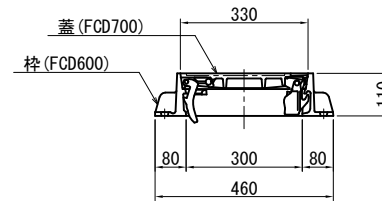
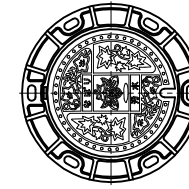
### 底板



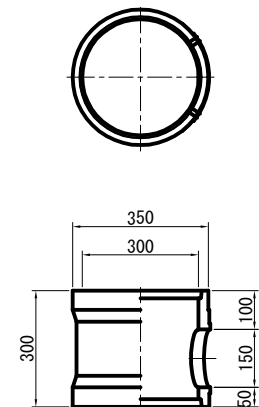
※軟弱地盤には外径φ750を使用する

## マンホール蓋

### 鉄蓋 (T-14, 25)

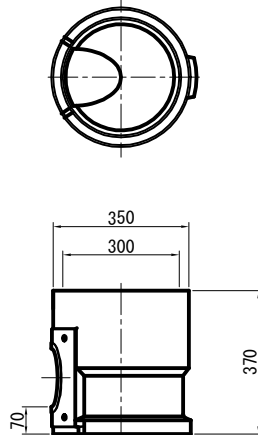


### 高所流入ブロック

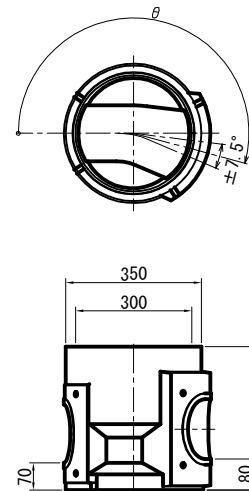


※上下どちらでも使用できる

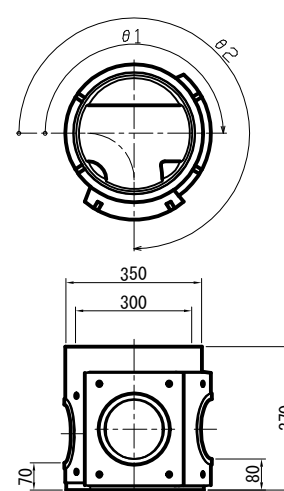
### インパート 起点



### インパート 一方向



### インパート 二方向

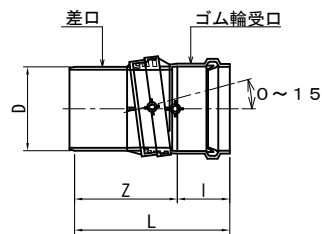


規格	適用角度(°)
90°	90.0 ≤ θ < 97.5
105°	97.5 ≤ θ < 112.5
120°	112.5 ≤ θ < 127.5
135°	127.5 ≤ θ < 142.5
150°	142.5 ≤ θ < 157.5
165°	157.5 ≤ θ < 172.5
180°	172.5 ≤ θ ≤ 187.5
195°	187.5 < θ ≤ 202.5
210°	202.5 < θ ≤ 217.5
225°	217.5 < θ ≤ 232.5
240°	232.5 < θ ≤ 247.5
255°	247.5 < θ ≤ 262.5
270°	262.5 < θ ≤ 270.0

規格	適用角度(°)
YR	180-270
YL	90-180
T	90-270
Y	120-240

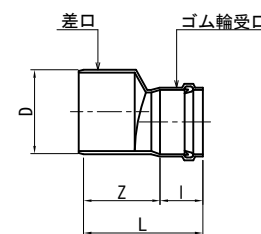
## 継手類

### V型自在継手



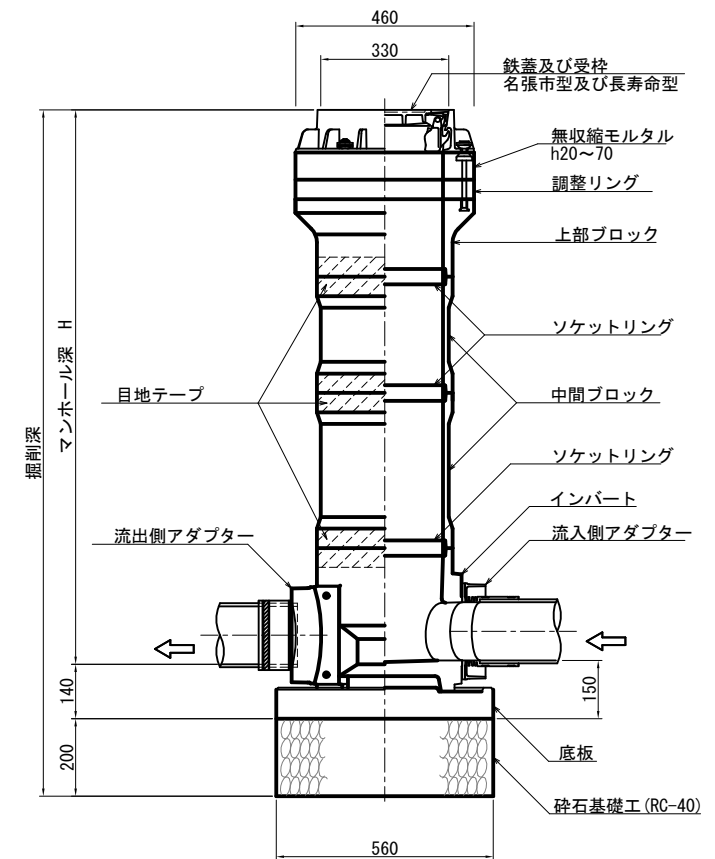
呼び径	D	L	I	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

### 異径継手



呼び径	D	L	I	Z
150×100	165	305	145	160
200×150	216	335	165	170
250×200	267	415	185	230

## 設置標準図



- ・マンホール深は2.00mまでとする。
- ・落差は高所流入ブロックを用いて0.35m以上、0.05mピッチで対応できる。
- ・鉄蓋は名張市標準型及び長寿命型とし、国県道・1級市道・緊急輸送路指定路線はT-25、その他の路線はT-14を設置する。
- ・鉄蓋は、不法開放防止性能、圧力解放耐揚圧性能付きとする。
- ・鉄蓋は、道路の屈曲部、交差点付近、勾配の大きい道路は長寿命型とする。
- ・鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無収縮モルタルで行う。
- ・流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- ・二方向インパートの角度調整は、V型自在継手を使用すること。
- ・本管勾配が30°-ミリ以上の場合、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

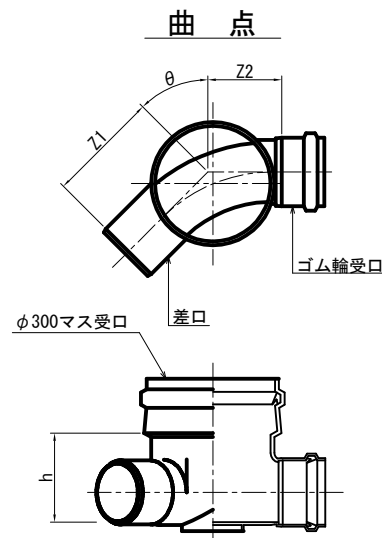
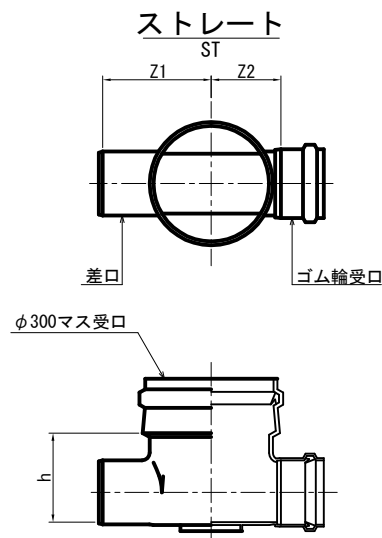
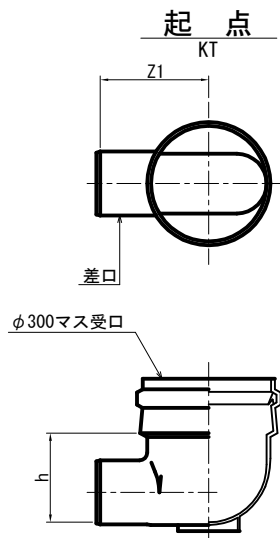
この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	小型マンホール標準図 (レジンコンクリート製)		
縮尺	1 : 10	図面番号	18
名 張 市			



# インバート

# 設置標準図

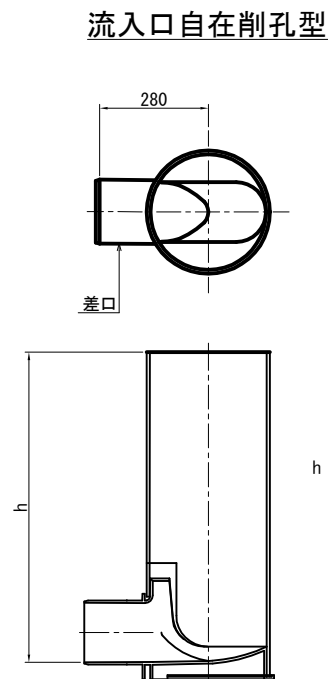
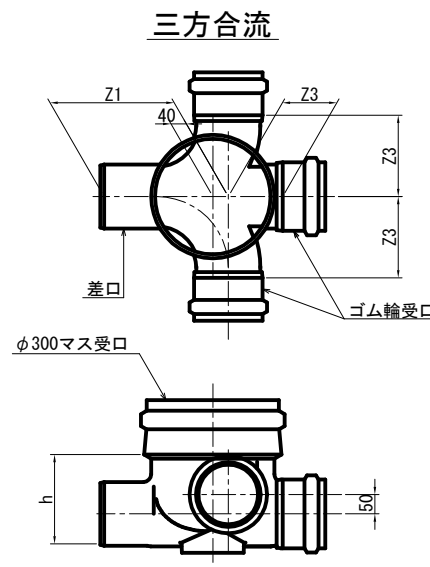
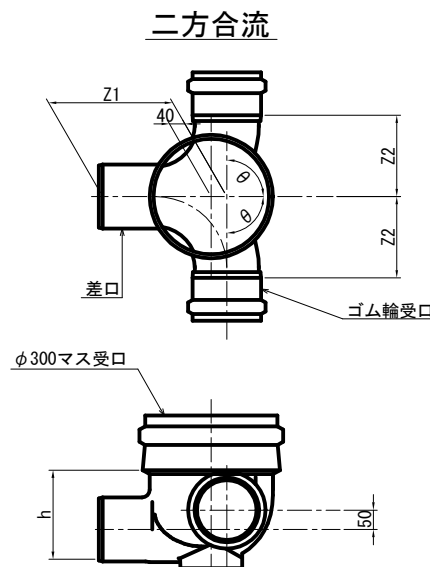
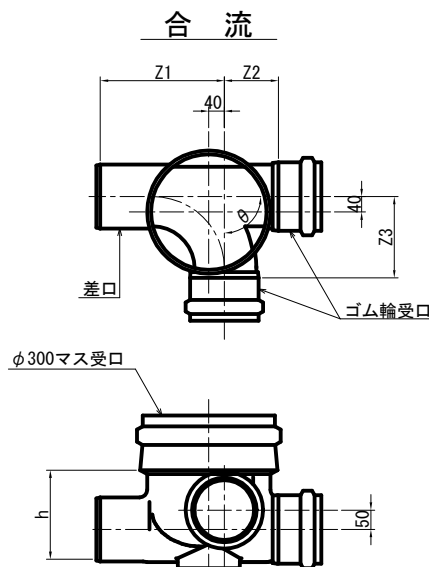
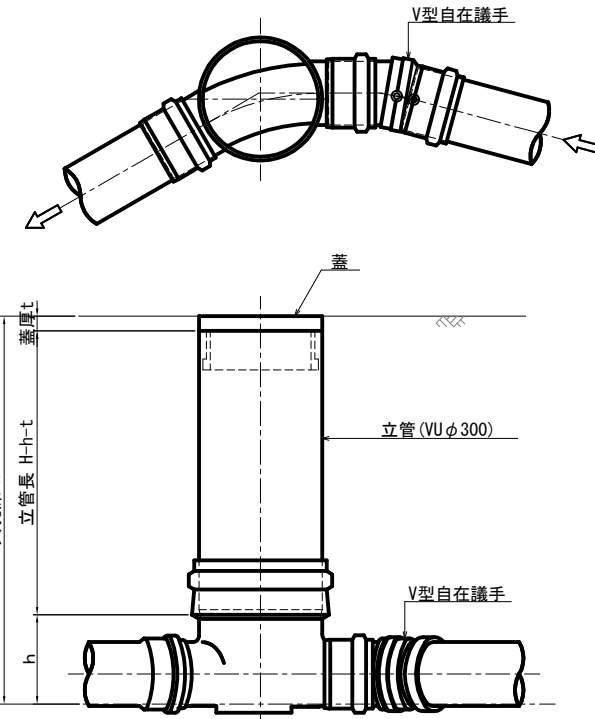


規格	通用角度(°)	
	V型自在なし	V型自在あり
ST	$\theta = 0$	$0 < \theta < 15$
15°	$\theta = 15$	$15 < \theta < 30$
30°	$\theta = 30$	$30 < \theta < 45$
45°	$\theta = 45$	$45 < \theta < 60$
60°	$\theta = 60$	$60 < \theta < 75$
75°	$\theta = 75$	$75 < \theta < 90$
90°	$\theta = 90$	-

管径-マンホール径	Z1	h
150-300	280	230
200-300	290	255
250-300	350	310

管径-マンホール径	Z1	Z2	h
150-300	280	180	230
200-300	290	180	255
250-300	350	190	310

管径-マンホール径	Z1	Z2	h
150-300	290	190	230
200-300	290	200	255
250-300	360	210	310



管径-マンホール径	$\theta$	Z1	Z2	Z3	h
150-300	45°	320	140	240	230
	90°	320	140	210	230
200-300	45°	320	140	255	255
	90°	320	140	220	255

管径-マンホール径	$\theta$	Z1	Z2	h
150-300	45°	375	170	230
	90°	320	210	230
200-300	45°	360	180	255
	90°	320	220	255

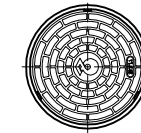
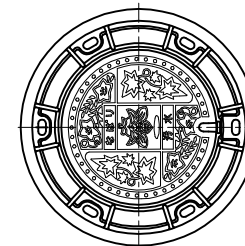
管径-マンホール径	Z1	Z2	Z3	h
150-300	320	140	210	230
200-300	320	140	220	255

h: 800  
1000  
1200  
1400  
1600  
1800  
2000

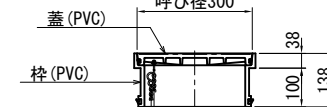
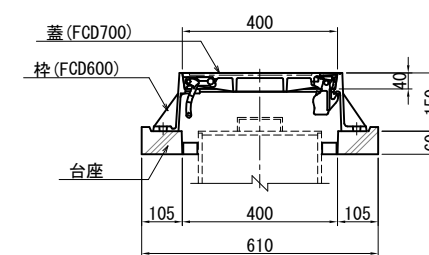
## マンホール蓋

防護鉄蓋  
(T-14, 25)

樹脂蓋  
(ロック式)

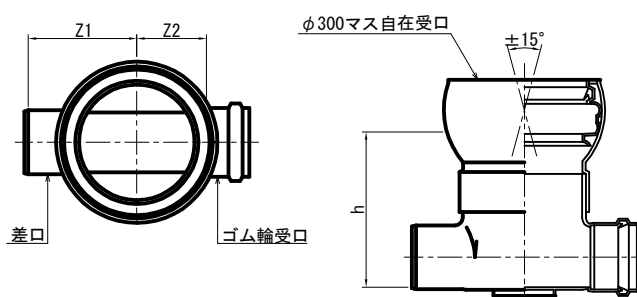


名張市章及び「おすい」表示以外の意匠は任意

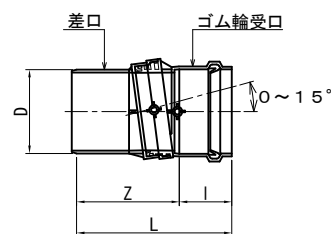


- マンホール深は2.00mまでとする。
- 落差は高所流入ブロックを用いて0.35m以上、0.05mピッチで対応できる。
- 鉄蓋は名張市標準型及び長寿命型とし、国県道・1級市道・緊急輸送路指定路線はT-25、その他の路線はT-14を設置する。
- 鉄蓋は、不法開放防止性能、圧力解放耐揚圧性能付きとする。
- 鉄蓋は、道路の屈曲部、交差点付近、勾配の大きい道路は長寿命型とする。
- 鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無収縮モルタルで行う。
- 流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- 二方向インバートの角度調整は、V型自在継手を使用すること。
- 本管勾配が30°-ミリ以上の場合は、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

## 急傾斜地用

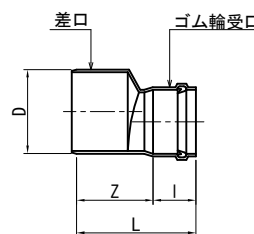


## V型自在継手



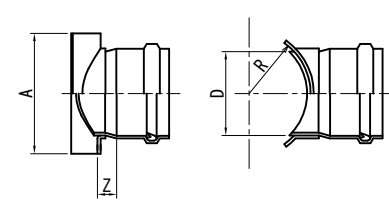
呼び径	D	L	I	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

## 異径継手



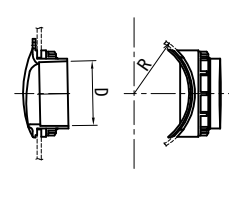
呼び径	D	L	I	Z
150×100	165	305	145	160
200×150	216	335	165	170
250×200	267	415	185	230

## くら型マンホール継手



管径-マンホール径	D	Z	A	R
150-300	165	35	300	159
200-300	216	35	300	159
250-300	267	35	300	159

## ホルソー受口

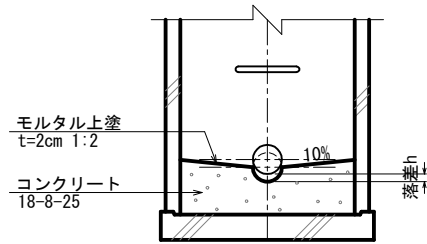


管径-マンホール径	D	R
100-300	114	159
150-300	165	159

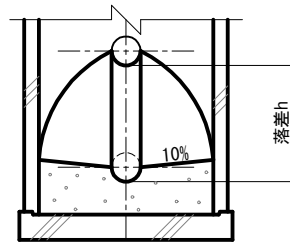
この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区分管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	小型マンホール標準図(塩ビ製)		
縮尺	1:10	図面番号	19
名張市			

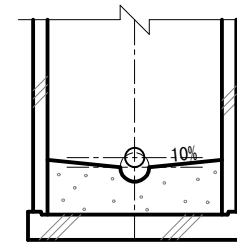
**落差が小さい場合**  
( $h \leq \text{流出管径の} 1/2$ )



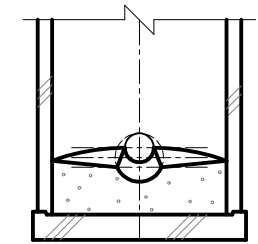
**落差が大きの場合**  
( $\text{流出管径の} 1/2 < h < 60\text{cm}$ )



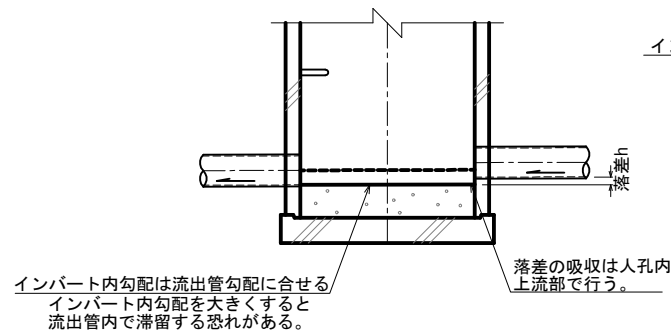
**副管を設置する場合**  
( $60\text{cm} \leq h$ )



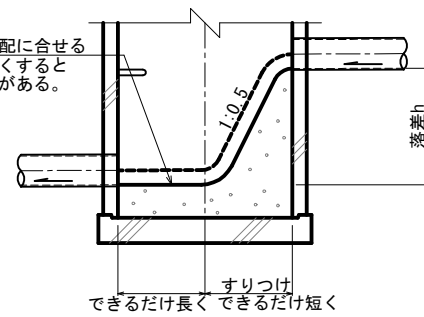
**施工上管径を大きくした場合**  
(推進工法等施工上の理由で必要管径より管径を大きくした場合)



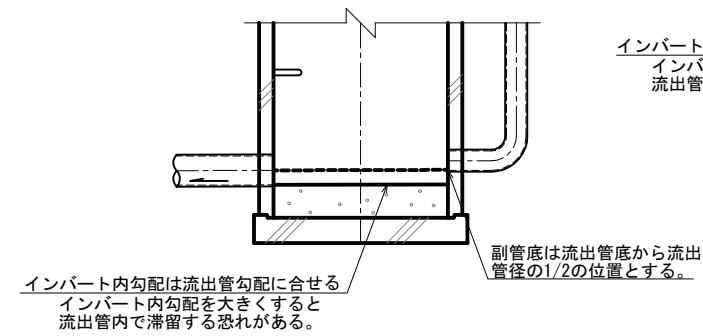
インバート高は必要管径の1/2とする。



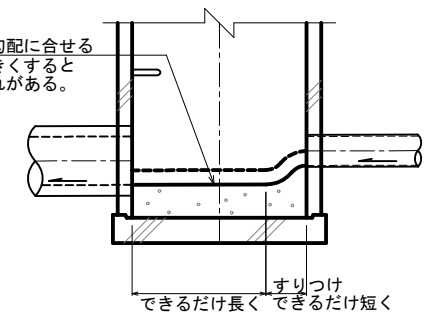
インバート内勾配は流出管勾配に合わせる  
インバート内勾配を大きくすると  
流出管内で滞留する恐れがある。



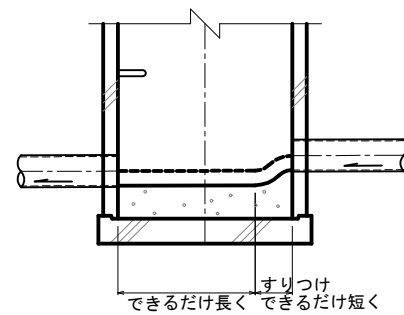
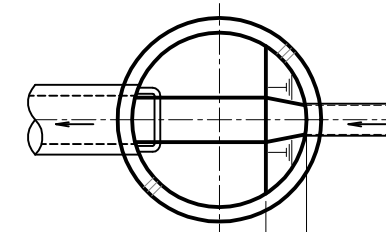
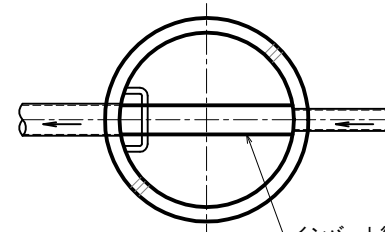
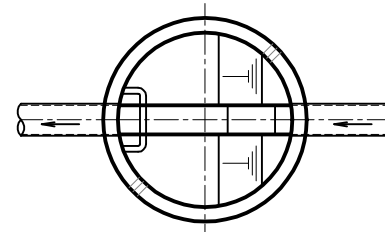
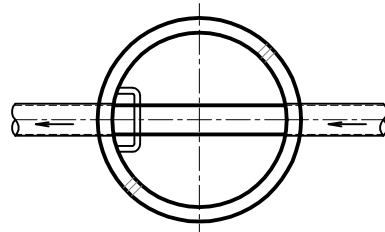
落差が流出管径の1/2~60cm未満  
はこの形状とする。  
落差60cm以上は副管設置とする。



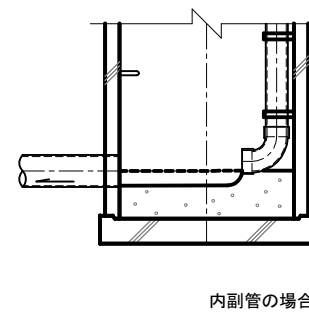
インバート内勾配は流出管勾配に合わせる  
インバート内勾配を大きくすると  
流出管内で滞留する恐れがある。



インバート高は必要管径の1/2とする。



落差があまり大きくない場合でもすりつけ  
は勾配1:05以内で最小範囲で行うこと。



内副管の場合

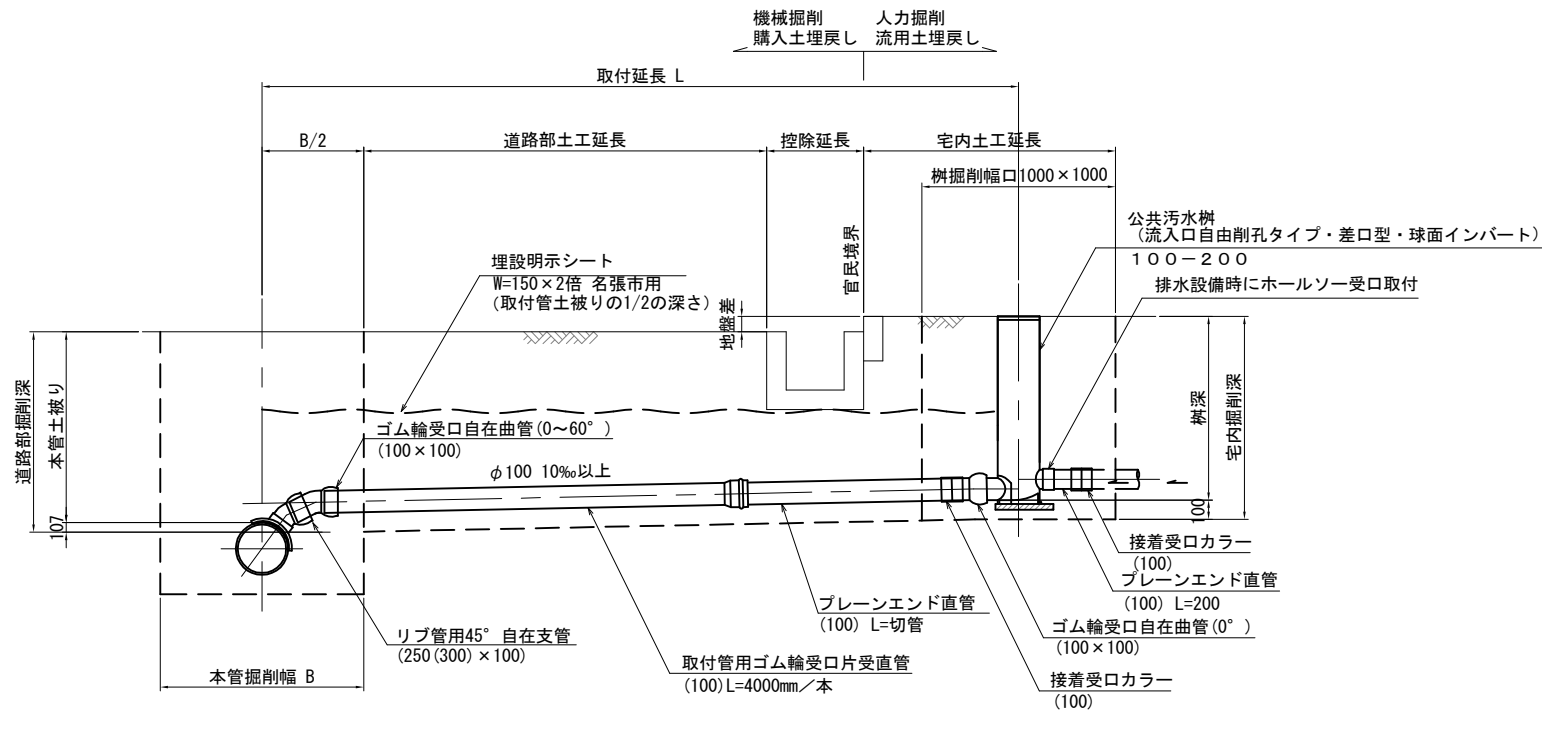
この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事 (その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	マンホール底部工標準図		
縮尺	1:20	図面番号	20
名張市			

取付管標準断面図(1) S=1:20

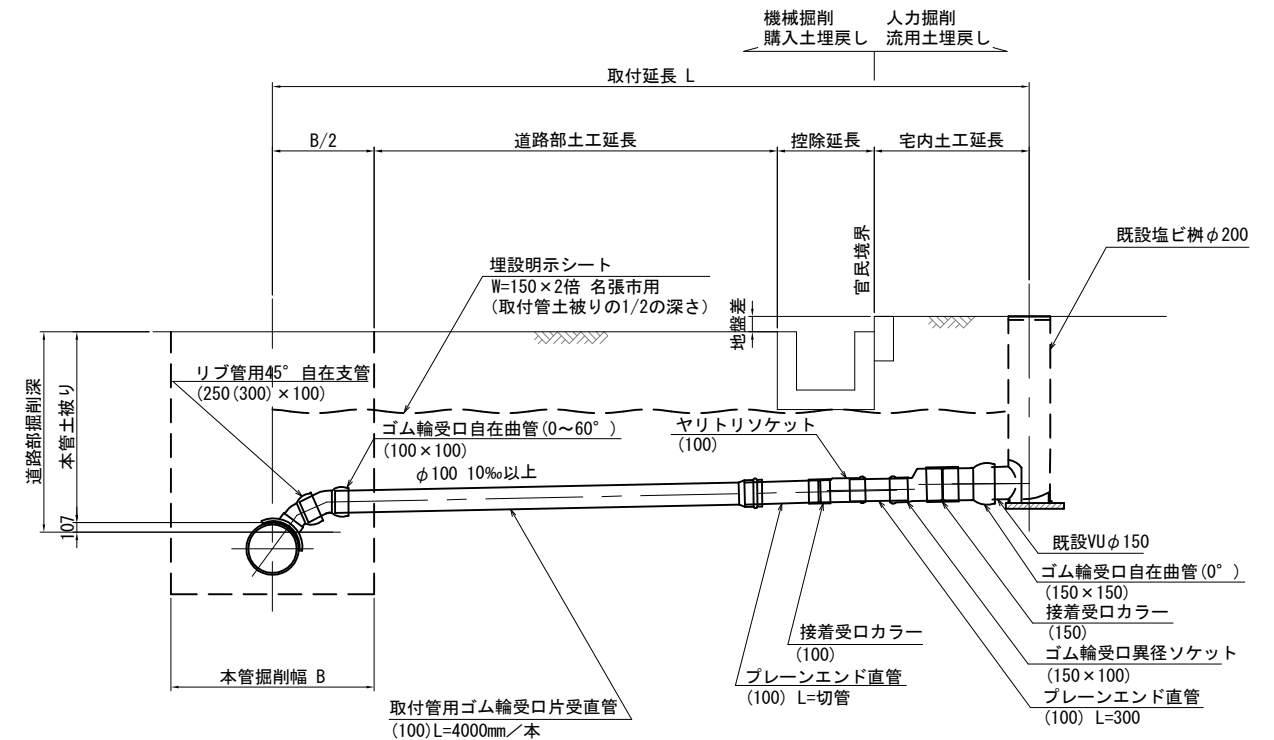
Aタイプ

取付管・φ200樹新設  
取付管・φ200樹の布設替え



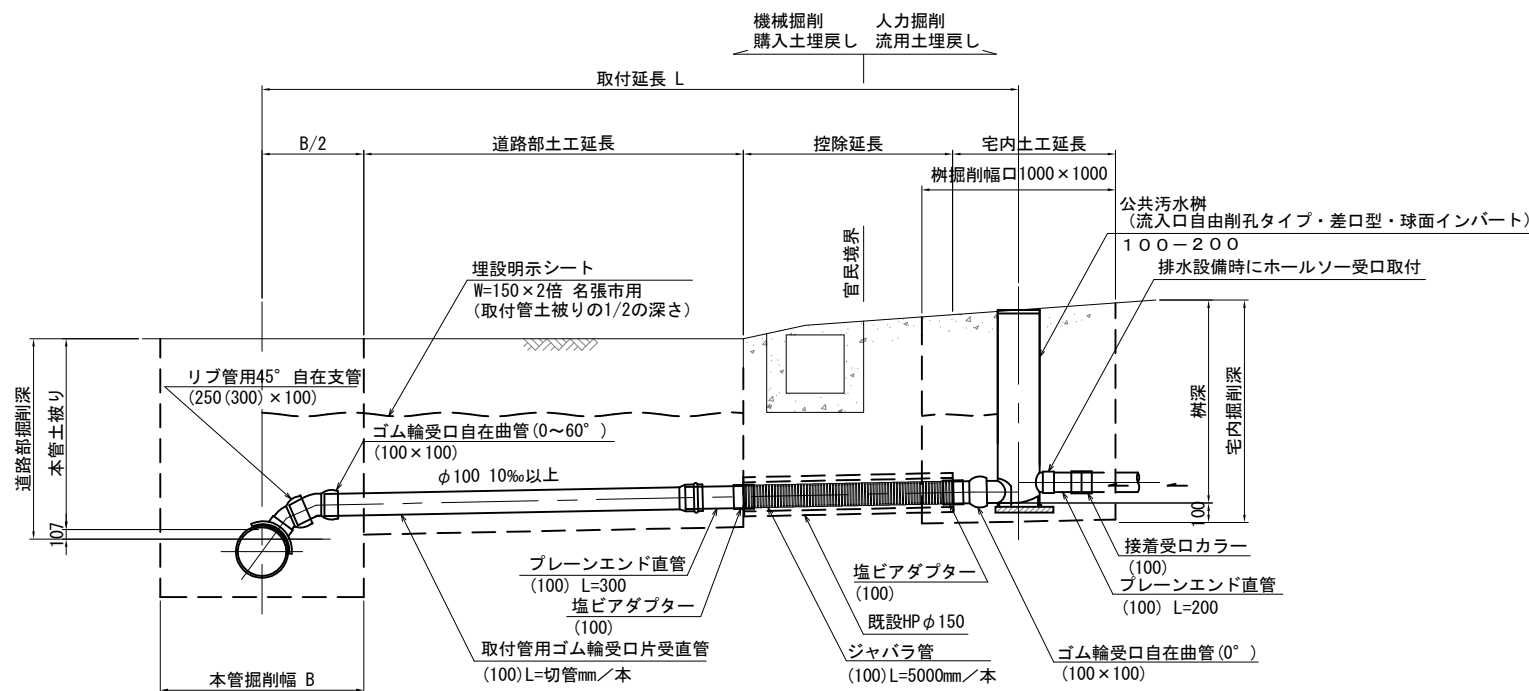
Cタイプ

取付管を樹手前まで布設替え



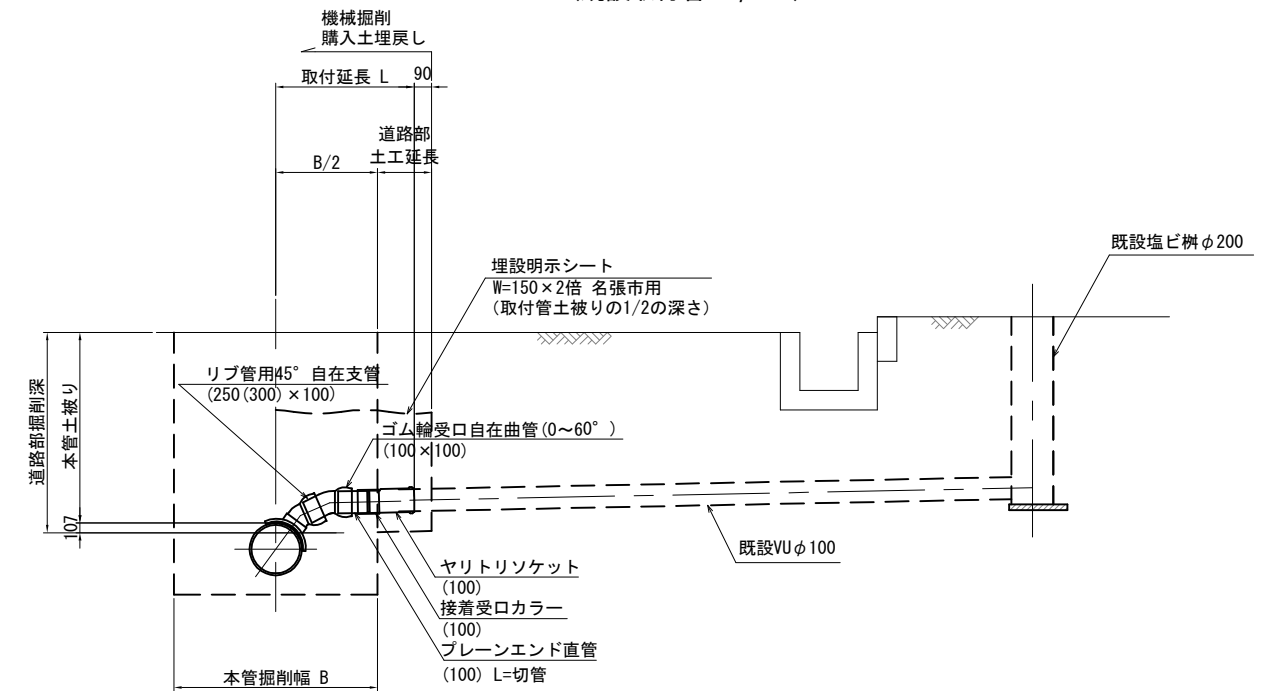
Bタイプ

取付管・φ200樹の布設替えでスラブ下はジャバラ管挿入



F-2タイプ

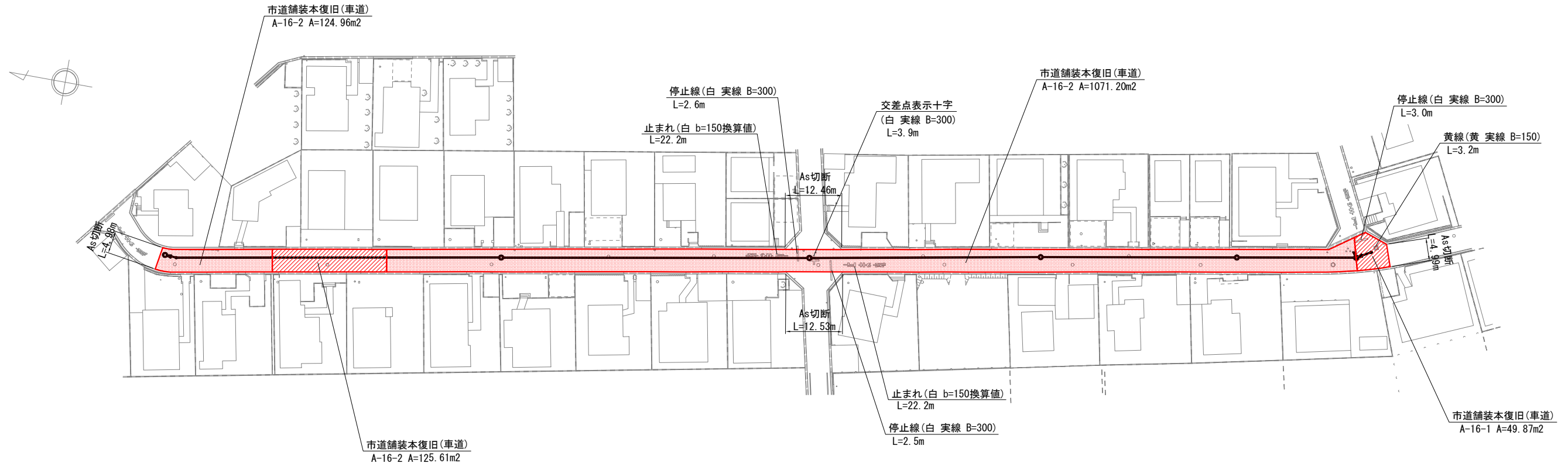
支管のみ接続替え  
(既設取付管VUφ100)



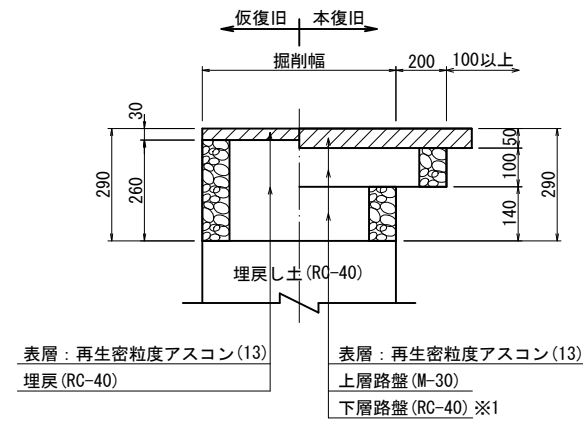
この図面は  
50%縮小

工事名	桔梗が丘第1処理分区分管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	取付管標準断面図		
縮尺	S=1:20	図面番号	19
名 張 市			

舗装求積平面図 S=1:500



市道(車道)  
アスファルト舗装 一般道・歩道乗入部



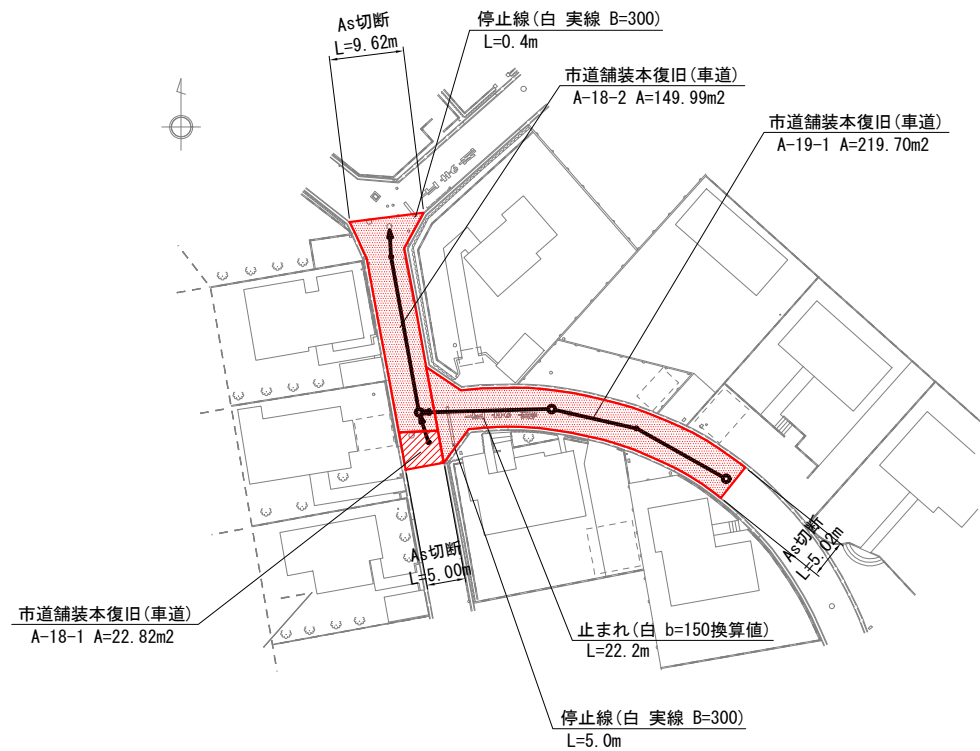
※1 仮復旧時の埋戻し(RC-40)をもって下層路盤(RC-40)と見なす。

事業区分	凡例
基幹事業	
起債事業	

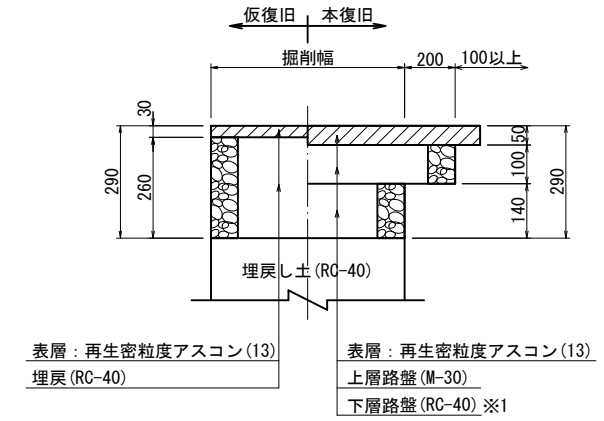
※舗装面積はCAD計測による。

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	舗装求積平面図①		
縮尺	S=1:500	図面番号	20
名 張 市			

舗装求積平面図 S=1:500



市道(車道)  
 アスファルト舗装 一般道・歩道乗入部



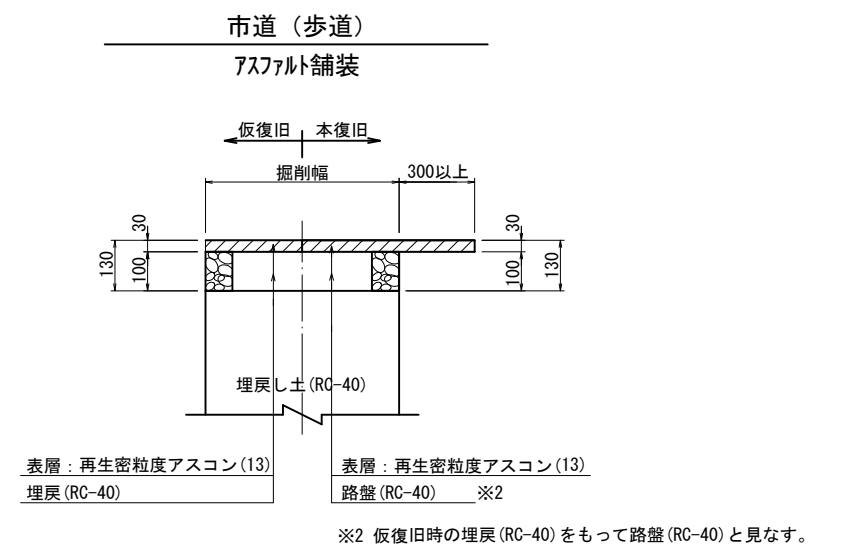
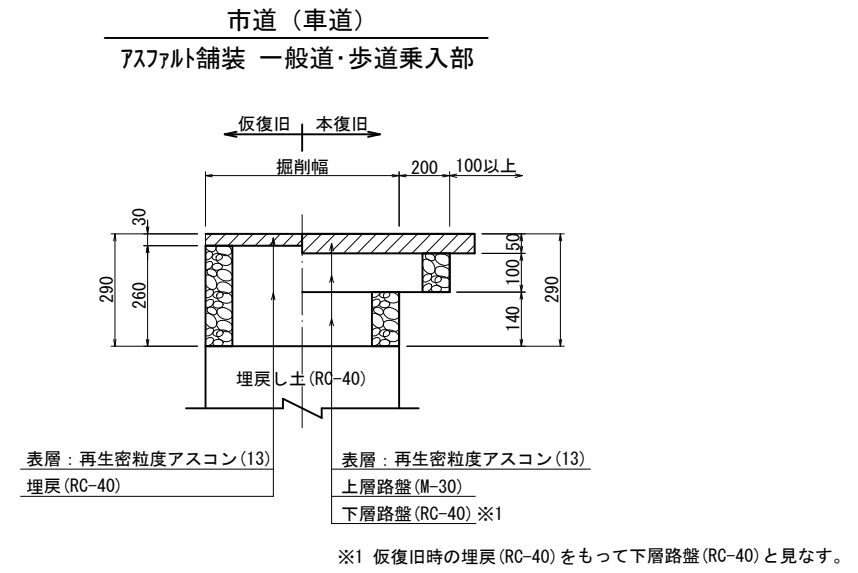
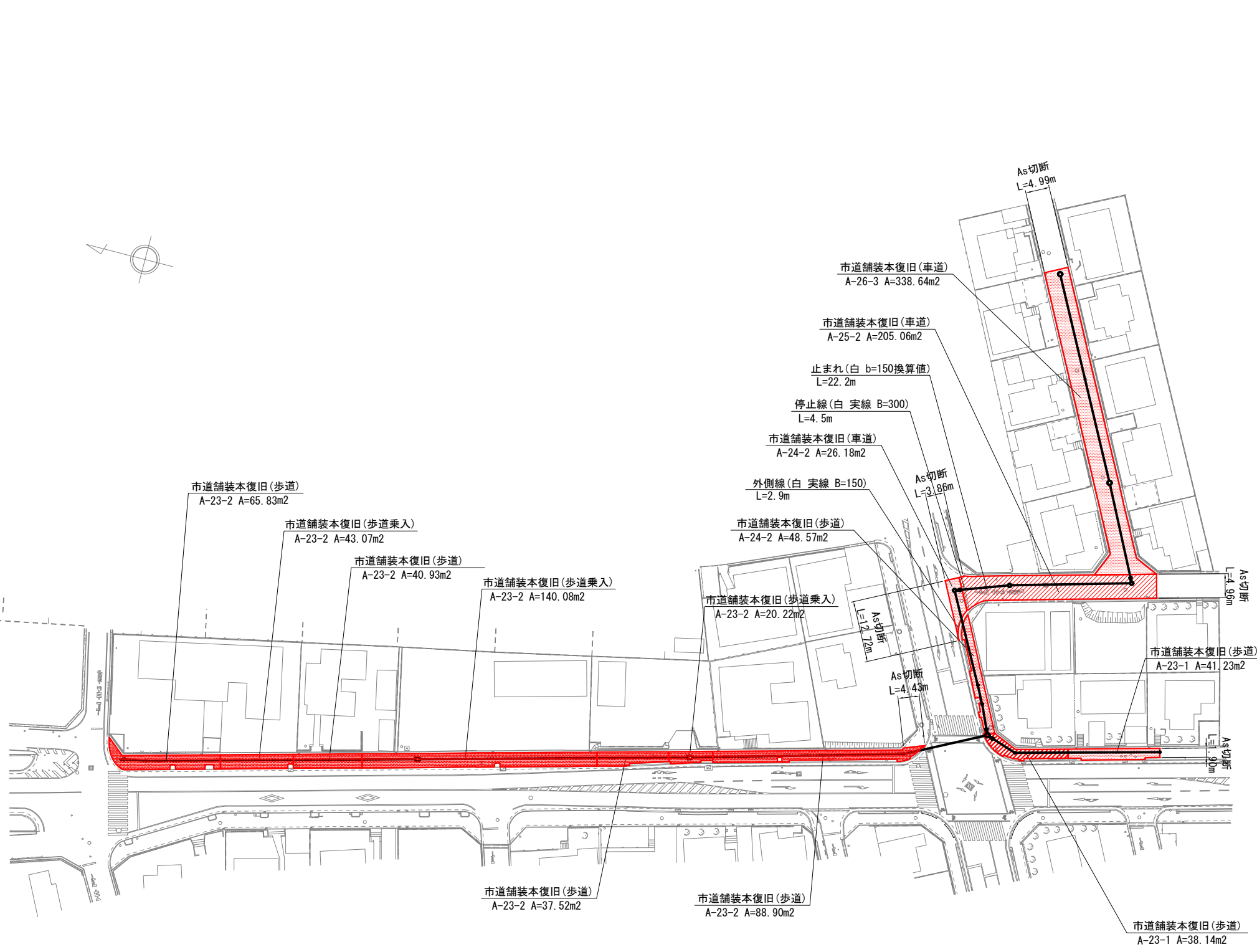
※1 仮復旧時の埋戻(RC-40)をもって下層路盤(RC-40)と見なす。

事業区分	凡例
基幹事業	
起債事業	

※舗装面積はCAD計測による。

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	舗装求積平面図②		
縮尺	S=1:500	図面番号	21
名 張 市			

# 舗装求積平面図 S=1:500



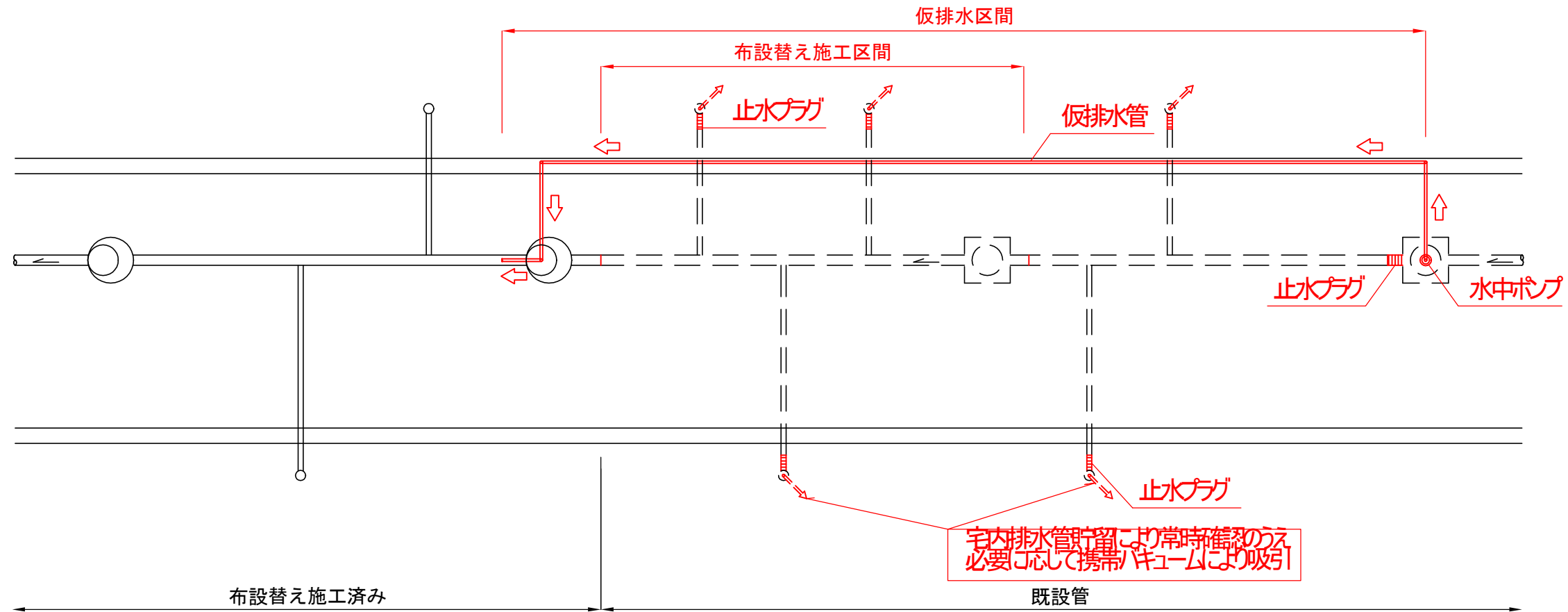
事業区分	凡例
基幹事業	
起債事業	

※舗装面積はCAD計測による。

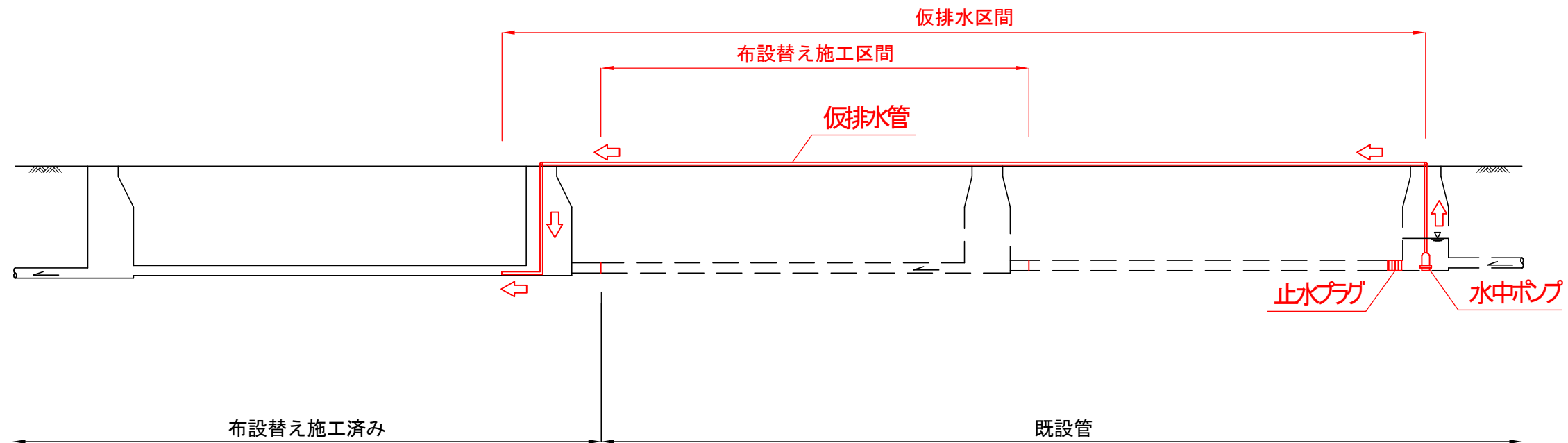
件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	舗装求積平面図③		
縮尺	S=1:500	図面番号	22
名 張 市			

布設替え施工時仮排水標準図（参考図）

平面図



縦断面図



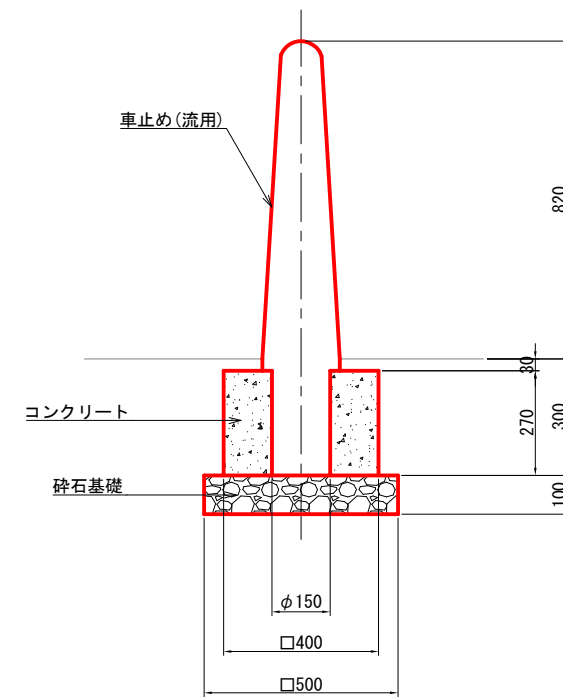
この図面は  
50%縮小

件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事（その3）		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	布設替え施工時仮排水標準図（参考図）		
縮尺	NON	図面番号	23
名 張 市			

平面図 S=1:100



車止め S=1:10



件名	桔梗が丘第1処理分区 管渠更新工事(その3)		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	附帯工図 (A-23-2)		
縮尺	図示	図面番号	24
名張市			